

鳥の神殺

385  
390



始

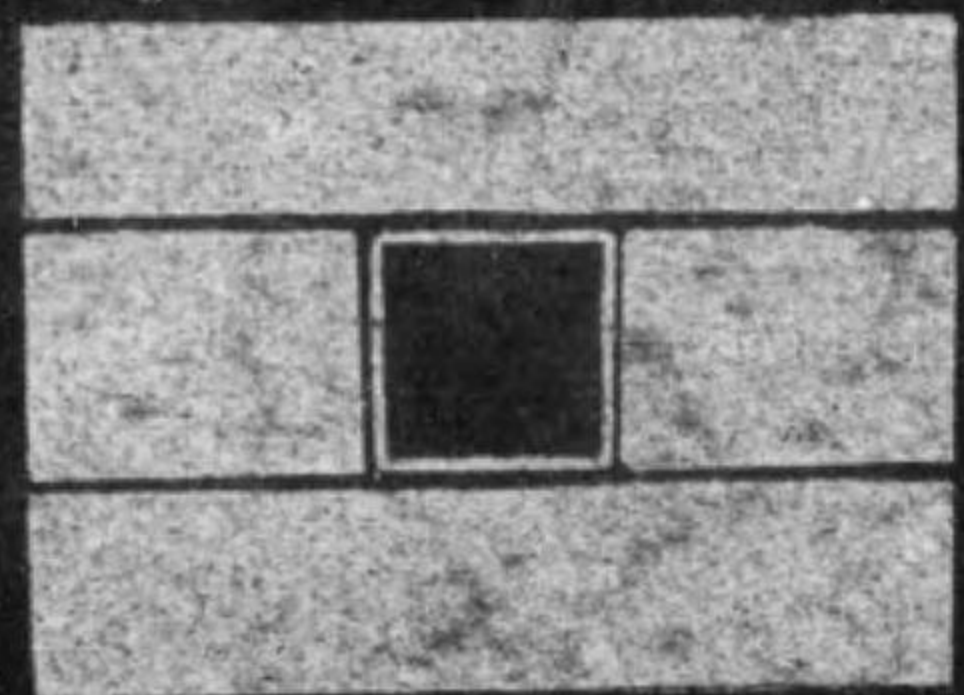




鳥の神殺

30  
390

高島易斷研究会



東京  
大 洋 社 版



特233  
183



# 易の神秘

高島易断研究会



版社洋大京東





序

易占をする時先づ考へねばならぬ事はその目的である。易は宇宙の眞理を研はむるものであつて、その目的は命を知り、時を知ることにある。所謂天に應じて時に行ふもので、自分勝手な目的を決めて行つたところでそれは決して適中するものではない。

易占には雑念を断ち、誠氣煥發するの刹那、筮竹を分つ時、空間の靈氣筮竹に集りて百發百中するもので、この間の神氣は恰も禪と同じで、一切の雑念を断ち、意自ら神に通ずる時、始めて易が生れ出る。しかして、易は徹頭徹尾これを信じなくてはならぬ。若し信する要件を欠けば、占筮の結果は易に照しても疑はしくなるので、



折角の易占は何の効果をも表はさない。されば易占に當りて深くこれも思慮して明に辯じ、智を竭し、力を盡し而して後、思念一徹、躬も心も宇宙と合一する刹那、吉凶悔吝を問筮が明に決するわけで易占に當り靈氣を失しては、決してその目的を達し得らるるものではない。

山岸老人識

### はしがき

世俗には當るも八卦、當らぬも八卦と云つて易學を一種の迷信的、仮想的學究の如く見做してゐる人もあるが、これは物事の原理、原因を知らない人の言であり、疑い心を持つ人の見解に基くが故であらうと考へる。その證左として何事でも疑い心を持つて觀察すれば、何んな物でも、みな疑はざるを得なくなるもので、單に事物を見外觀を察知した位で眞疑を口にするなどは沙汰の限りであると云ひたい。故にこれ等の疑念を一擲して眞面目に考察、検討、研究を積み積むほど興味が湧き且つ眞理を掴むことが出来る。この意味で易學を眞摯的に研究してみたい、讀んで見たいと思ふ人々のために、その眞理を通俗的に説明したのが即ち本書の世に出づる所以である。

この易學は往昔支那より傳來した一つの哲理的學問であつて又我國の文教上に効果をもたらした事例は甚だ多い、且又單に學究的としてで



なく實際上の問題として吾等の運命を豫測し推定し得る神秘的の學問でもある。この運命の神秘的？判断は人智にて容易に推斷し得ない故に或は信じ或は疑ふに至る譯であるが、その眞理を究明すれば自ら數理的根底の存する事を認識し得て興味は盡きない、又處世學としても意義の極めて深いことが解るのである。

世上これ等に關する類書は擧げて數ふるに暇がないけれども、概して難解に傾くか然らずば平凡に偏するなど通俗的に中庸を保てるものは極めて少ない、此点に留意して、誰人にも解り易く通俗に縷述し然も秘鍵を忌憚なく公開したのが本書である。即ち項目は運氣、願望、婚姻その他百般の吉凶原理及び判断を分類的に例證を掲げて神秘を解く、然も相場高低の豫測など収録して餘すところがない、故に易學の大觀を知得し研究上師たり友たるを得ば幸甚の至りである。

著者しるす

## 目次

◆ 占筮の心得	占筮ノ一
◆ 卦の立て方	占筮ノ二
◆ 變卦の立て方	占筮ノ五
◆ 擲錢占の仕方(簡易法)	占筮ノ七
◆ 乾爲天	一
◆ 坤爲地	四
◆ 水雷屯	八
◆ 山水蒙	二二
◆ 水天需	一五

目次

一



◇ 水天訟	一九
◇ 地水師	二三
◇ 水地比	二六
◇ 風天小畜	二九
◇ 天澤履	三三
◇ 地天泰	三六
◇ 天地否	三九
◇ 天火同人	四三
◇ 火天大有	四六
◇ 地山謙	四九
◇ 雷地豫	五三

◇ 澤雷隨	五五
◇ 山風蠱	六〇
◇ 地澤臨	六三
◇ 風地觀	六六
◇ 火雷噬嗑	七〇
◇ 山火賁	七三
◇ 山地剝	七七
◇ 地雷復	八〇
◇ 天雷无妄	八三
◇ 山天大畜	八七
◇ 山雷頤	九〇



目次	澤火革	水風井	澤水困	地風升	澤地萃	天風姤	澤天夬	風雷益	山澤損	雷水解	水山蹇
五	一六二	一五八	一五五	一五二	一四九	一四五	一四二	一三九	一三六	一三三	一三〇

目次	澤風大過	坎為水	離為火	澤山咸	雷風恒	天山遯	雷天大壯	火地晉	地火明夷	風火家人	火澤睽
四	九四	九七	一〇一	一〇四	一〇七	一一〇	一一四	一一七	一二〇	一二四	一二七



火風鼎 ..... 一六六

震爲雷 ..... 一六八

艮爲山 ..... 一七一

風山漸 ..... 一七五

雷澤歸妹 ..... 一七八

雷火豐 ..... 一八一

火山旅 ..... 一八四

巽爲風 ..... 一八七

兌爲澤 ..... 一九〇

風水渙 ..... 一九三

水澤節 ..... 一九六

風澤中孚 ..... 一九九

雷山小過 ..... 二〇三

水火既濟 ..... 二〇六

火水未濟 ..... 二〇九

變卦の時の活斷早覺へ ..... 二一四

六爻不變の元機 ..... 二一六

他人の心中を看破する秘術 ..... 二一七

外卦（上卦）を以つて其人の身の上の活斷早覺え ..... 二一八

八卦の品類の早覺え ..... 二二三

五行相尅の判斷 ..... 二三五

行衛知れず、頓死・祟りを看破する秘術 ..... 二三六



- ◇ 頼み事願ひ事の成功する人……………三七
- ◇ 里數、金錢の數と十二支と時刻を知る法……………三元
- ◇ 日數、其他の數と十二支と時刻を知る法……………三元
- ◇ 子の數と兄弟の數を知る法……………三三

### ●六十四卦目次

#### 下卦天(乾)の卦部

	乾	爲天	………一
	火天大有	………四	
	風天小畜	………元	
	山天大畜	………七	
	澤天夫	………四	
	雷天大壯	………二四	

#### 下卦澤(兌)之部

	水天需	………五
	地天泰	………三
	天澤履	………三
	火澤睽	………二七
	風澤中孚	………二九



離	天火同人	地澤臨	水澤節	雷澤歸妹	兌為澤	山澤損
為火	人	臨	節	妹	澤	損
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
二〇二	三	三	一六	一六	一九〇	一三六

下卦火(離)の卦部

天雷无妄	地火明夷	水火既濟	山火賁	風火家人	雷火豐	澤火革
无妄	明夷	既濟	賁	家人	豐	革
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
八三	二〇	二〇六	七	二四	一八一	一六

下卦雷(震)之部

天風姤	地雷復	水雷屯	震為雷	澤雷隨	山雷頤	風雷益	火雷噬嗑
姤	復	屯	為雷	隨	頤	益	噬嗑
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
一五	八	八	一六	五	九	一六	七

下卦風(巽)之部

天水訟	地風升	水風井	雷風恒	澤風大過	山風蠱	巽為風	火風鼎
訟	升	井	恒	大過	蠱	為風	鼎
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
九	一五	一六	一〇七	四	九	一八七	一六

下卦水(坎)之部



目次 (終)

坤	水	雷	山	火	澤
爲地	地	地	地	地	地
地	比	豫	剝	觀	晋
……	……	……	……	……	……
四	六	五	七	六	二七

**下卦(山)艮之部**

天	地	山	火
山	水	水	水
遯	師	蒙	水
……	……	……	……
二〇	三	三	七

**下卦(地)坤之部**

地	風	火
山	山	山
謙	漸	旅
……	……	……
四九	七五	二四



人事及び  
相場鑑定  
易の神秘

高島易學研究會



占筮の心得

○凡そ易を以て身の上を占はんとすは相場を占はんとするには左の要件を心得ざるべからず先づ最初に筮具な備ふべし。

○本式の筮法なれば筮竹五十本及卦木六方木を要す素人にては擲錢法とて清淨なる錢三枚を用ひて占ふ法もある。

○將に占はんとする時は神前又は閑室に端座し、心を靜肅にし氣を沈め頭を統一する爲め暫く深呼吸を行ふべし（薰香を炷くも氣を沈めるに妙也）後敬々しく筮竹を揅るべし。



○筮法は何れの法式を據るも至誠を以てせば其感應を受くるは同一なり。

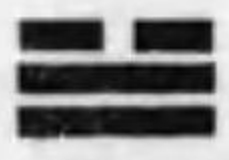
○三變筮の法式は筮五十本を両手に捧げ之を能く混交し先づ己が姓名を稱し占ふ事柄を明かに示されん事を神靈に祈禱し(人に説か如く心中に心意を盡し)此の事吉凶悔吝明かに告げ玉へ『假爾泰筮有常』ト二度唱へ終りて筮竹の中央より一本を除きて机上に置く(是を大極と云ふ)殘四十九本を取り両手にて能く交せ無我無心になりて之を二つに分ち其右手の一半を机上に置き其中より一本を左手の小指の間に挟み(是を掛切と云ふ)其左手に持たる一半の筮竹を右の手にて二本づ、四度二本づ、四度と除去し残り七本以下となるまで行ふ即ち八拂を爲し殘る數に小指に挟める一本を加へて其殘數を見るべし。

一本残れば



乾の卦なり  
之を天と謂ふ

二本残れば



兌の卦なり  
之を澤と謂ふ

三本残れば



離の卦なり  
之を火と謂ふ

六本残れば



坎の卦なり  
之を水と謂ふ

四本残れば



震の卦なり  
之を雷と謂ふ

七本残れば



艮の卦なり  
之を山と謂ふ

五本残れば



巽の卦なり  
之を風と謂ふ

八本残れば



坤の卦なり  
之を地と謂ふ

○右の内何れにか相當するものを得るなり是を内卦(下卦)と謂ふて下に立て、次に又同様四十九本を交せ合して更に得たる卦を以て外卦(上卦)と謂ひ。其前の得たる卦の上に配置す以上二卦を重ねれば始めて卦の名を成し六十四卦の中何れの卦にか相當するを見るべし是れ即ち本卦なり。

例へば



初回(下卦)に一本残れば 乾(天)の卦となり二回目(上卦)に二本残れば

兌(澤)の卦となり。これを卦に表わせば

外卦



(澤)

内卦



(天)即ち

澤天夫となる

二回目に  
得たる卦

先に得  
たる卦

又初回(内卦)に一本残れば 乾(天)となり次回目(外卦)にも一本残れば

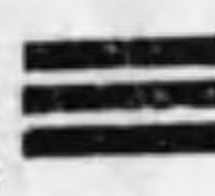
乾(天)となる。

外卦



(乾)

内卦



(天)即ち

乾为天となる

二回目に  
得たる卦

先に得  
たる卦

以上六十四卦各皆同し。

次に變卦(未來)を見るには其法は同く四十九本を混交し今回は二本づゝ三度二本づゝ三度と除去す即ち六拂を爲し小指に挟める一本を加へて其數を見るべし。

一本残れば 初爻變なり (一番下の卦木)

二本残れば 二爻變なり (下より二番目の卦木)

三本残れば 三爻變なり (下より三番目の卦木)

四本残れば 四爻變なり (下より四番目の卦木)

五本残れば 五爻變なり (下より五番目の卦木)

六本残れば 上爻變なり (一番上の卦木 となる例へば

(天爲乾)



初九 一番下ノ陽ノ卦ニシテ算木ノ切レ目ノナキモノ

(姤風天)



初爻ガ變ジテ天風姤トナル



算木ニ切レ目ノナキハ九ナリ  
之レヲ陽ノ卦トス

算木ニ切レ目ノアルハ六ナリ  
之ヲ陰ノ卦トス

此ノ二爻變ハ天火同人  
ノ卦ナレバ共ニ對照シ

此ノ三爻變ハ又天澤履  
ノ卦ナレバ共ニ對照シ

(履澤天) (天爲乾) (人同火天) (天爲乾)



此ノ二爻變ハ天火同人  
ノ卦ナレバ共ニ對照シ  
テ活斷スベシ

此ノ三爻變ハ又天澤履  
ノ卦ナレバ共ニ對照シ  
テ活斷スベシ

此ノ四爻變ハ風天小畜  
ノ卦ナレバ共ニ對照シ

此ノ五爻變ハ火天大有  
ノ卦ナレバ共ニ對照シ

(夫天澤) (天爲乾) (有大天火) (天爲乾) (畜小天風) (天爲乾)



此ノ四爻變ハ風天小畜  
ノ卦ナレバ共ニ對照シ  
テ活斷スベシ

此ノ上爻變ハ澤天夫ノ  
卦ナレバ共ニ對照シテ  
活斷スベシ

凡て本卦の陽爻に變あれば陰爻となり陰爻に變あれば陽爻となる 即ち六十四卦  
物のみならず如く變化するなり。

○擲錢占を致さんとすれば、先づ三枚の錢を両手に持ち前同様目をつむり氣を沈め  
て占ふ所の事を良く祈り、其錢を能く交合せ白紙の上に縦に三枚を列べ錢の表

①錢を陽とし裏を陰として占ふべし。

例へば



の出した時は



火の卦となる

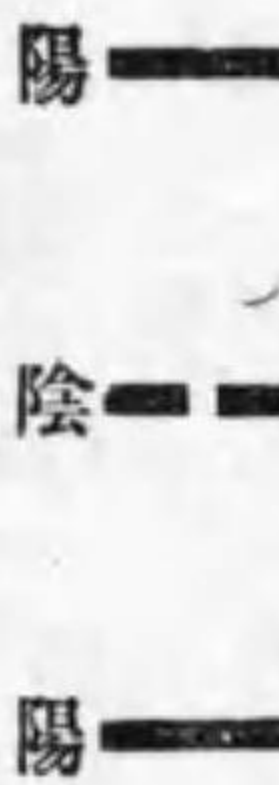
先づ一回目を内卦(下卦)と見尚ほ一度是を操り返し次に得たるを外卦(上卦)とし  
二卦合せば六十四卦の中何れかの卦に相等するもの有り是れ即ち本卦として占ふ  
のである、又双六の「サイ」を以つて占はんとするには前同様に良く祈り、「サイ」



を振り丁目を陽とし半目を陰と見て三回振り出し、下より上に

三回目 二回目 一回目

丁半丁



と見出して内卦となし尙を三回繰返して外卦となすべし

然らば六十四卦の中に相等の卦を見出す事を得ん又變爻(未來)の卦を見出すには前同様心を靜肅にして「サイ」を振り出し一を得れば初爻變に見二を得れば二爻變と見るべし三を得れば三爻變四を得れば四爻變五を得れば五爻變六を得れば上爻變と見れば宜し例へば



乾爲天の卦に「サイ」の目二が出れば二爻變即ち



天火同

人となる如く變卦を見れば宜しいのである。



乾爲天

スコヤカ

龍示變一化一之象  
萬物資始之意

此卦の  
出た時  
春夏秋冬  
吉凶

此卦の出たときは貴顯の人には吉なれど普通の人には吉からず、最も貴き卦なれば位負けするなり、故に此卦を得たる者は氣分高く何事に付ても高振りて人より忌み嫌はらるゝ事あり或は目上恩惠のある人に背違き自分の伎倆如何を顧みずして大望を企たて、失敗することもあり、慎まざれば後難儀迷惑する事あり、住處の苦勞あり、亦病氣、損失盜難等の難儀あり常に物を探し求む意ありて、未だ果すこと能はざれば唯だく其の自身從來の職分を守り謙遜して目上の意見に従ひ居るときはだんくど開運出世することあり。此卦は萬事進むに吉からずして退き保つに吉なりと知るべし。



- 運氣貴人に吉普通の人には悪し
- 願望は急に調はず金錢に付て心勞あり
- 婚姻は吉なり然れども媒酌に障りあるが亦再三にするの意あり、秋冬の婚姻は大抵調ふ
- 金錢は得がたし然し内々相談するときは少しく得ることありとす
- 賣買は夏冬は損失あれば靜に時を待べし
- 待人は障りありて來らず、便あり
- 失物は出づべし西北の間の物を積みた
- 走人神佛の邊か西北の間を尋ぬべし
- 出産は安からず初産は男次は女とす
- 裁判は凶、仲裁の言葉を聞くを吉とす
- 得物信心深き人は宜し不實なるは凶
- 移轉は見合すべし、留まるが吉
- 天氣は晴れどし、風が出るどす
- 旅行は宜しからず然し衆と行くは吉
- 就職は目上の人に應じるを吉
- 抱人南より來るは凶其他は大抵吉

- 占病 夏冬は大に凶し九死一生となるべし、醫師は西北の間を吉とす
  - 病ひは、腦、動氣、腹痛み、筋釣る、腫物血の道、神經病、風邪、肋膜炎、
  - 崇り 阿彌陀様、明神様、女の死靈とす。
- 變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ
- 初爻變は 天風姤 住所チ動クカ婦女ノ爲ニ憂苦アリ
  - 二爻變は 天火同人 真正ナレバ親キ人ノ助チ得ル
  - 三爻變は 天澤履 安ニ動クトキハ大ニ損失アルベシ
  - 四爻變は 風天小畜 舊キチ守ルニ宜シ物ニ不足アルベシ
  - 五爻變は 火天大有 實情ナレバ吉ナリ不正ナレバ大凶
  - 上爻變は 澤天夬 性急ナレバ破ル惡說チ得ル事アリ慎ベシ
- 相場鑑定定
- ◎此卦を占ひ得たる時は
- 亥子の日はなれば高し
  - 寅卯の日は大に高し
  - 丑戌巳午の日は持合
  - 辰未の日は安し
  - 申酉の日は大に安し



初爻變は初めは高くして後少しく安し

四爻變は大抵持合

二爻變は大に高し

五爻變は大に安し相場崩るゝことあり

三爻變は少し安き方なれども持合事も有

上爻變は少しく下りて後持合



坤爲地

シタガフ

含弘有斐之象  
品物資生之意

此の卦  
出た時  
春秋  
凶平凶吉

此の坤の卦は百事將さに成らんとするの兆あり、故に此卦を得たる者は普通の人には大吉とするにあらざれども又禍ひもなし、總べて大なる事を變じ改むることは宜しからず、然れども衆人の爲めにする事などは急には調はずとも永久に大利ありとす。但し坤を夜とし、夜も時至れば明方となるがごとく、人の運も其れと同じく

今は時至らず、すること成すこと『イスカ』の嘴の食違ひで物事思ふやうにならざれど然し、夜の明けるが如く時節を待てシツト辛抱して居れば吉きこと來るの卦とす、故に己が業を油斷なく勤め人より先に立てしたり威張たり高振たりせず身を低く出て能く正直に心を大きく持て行ふて居るときは大なる幸福に有付て商賣繁昌して行くが然し不足を言ひ或は人に逆ふときは其れこそ暗黒の身分と成て二進も三進も行けぬ苦境に沈むことありとす、又西南(坤の方)に行く時は力になる朋友を得て最負引立てられて吉なれど之と反對に東北へ行く時は親しき朋友にも離れて凶とす。此卦は先に損して後に取るの卦なれば勞して後に安樂の境遇に立至るとす、相談事はだんくりに調ひ又力となる人を得ることあり、常に住處の心配を懐き余義なき人の爲に世話損失苦勞ありとす。又百事善と惡との境目とす、又物の芽を吹出す時とすれば急には物事調ひがたしとす。



- 運氣何事も一人でするはましし
- 願望は急には調ひ難し女に相談すべし
- 婚姻は急には調ひがたし夏秋は調ふ
- 金談は急には調ひがたし然し女に咄せ
- 少しく得ることあり
- 賣買は目上の意見を用ふべし我意を出せば損失あり
- 待人は來らず、好し來るとも遅し
- 走人は女の元を尋ぬべし
- 失物は内にあり西南の方を捜すべし
- 占病 病ひは腹の痛み、胃腸病、痔、瘡毒、血の道、熱の差引、虫、筋釣る、腫物、
- 出産は安し、男の子とす
- 裁判は示談にするを吉とす
- 得物は春冬は得がたし他は得るとす
- 移轉は見合はすべしおもしろからず
- 天氣は曇るか、雨、風出れば晴る
- 旅行は途中で故障の起ることあり見合すべし
- 就職は急には出來がたし遅るゝことあるも未申の日に出來るとす
- 抱人は丑寅の人は凶、他の宜し

- 逆上、癩、動氣、肺、耳鳴り、産前産後の病ひとす。
- 病氣用心すべし、醫者は西南の方が吉とす。
- 崇りは明神様、阿彌陀様、佛の崇り、女の死靈もあり。

變卦(未來)は本文を見對照して活斷鑑定せよ

- 初爻變は 地雷復 真正ナレバ終ニ其志ヲ得
- 二爻變は 地水師 住處ヲ動クカ内證ニ根柢ノ意アリ
- 三爻變は 地山謙 永久ニ事ヲ待ベシ終ニ宜シ急クニ凶
- 四爻變は 雷地豫 信心深キ時ハ得ルモ不實ナレバ凶
- 五爻變は 水地比 北カ未申ノ間ノ人ヲ以テスレバ大ニ幸アリ
- 上爻變は 山地剝 不正ナレハ次第二困苦痛心アルベシ

相場鑑定 ○此卦を占ひ得たる時

- 亥子申酉の日なれば高し
- 己午丑辰未戌の日は安し
- 卯寅の日は持合にして下げ難き相場成
- 初爻變、普通安し高直續く時は崩壊す
- 二爻變、安し然れども大相場ならず



三爻變、高下往來あり  
四爻變、大に安し、然し未の日は却て下  
らすして高きことあり、

五爻變、初より中頃に至りて大に高くし  
て後少しく押目あり、  
上爻變、高し、買方腰入強し、



水雷屯

ナヤミ

龍動水中之象  
草味不寧之意

此卦の  
出た時

春凶 夏吉 秋平 冬吉

此の卦は闇夜に物を尋ね又は粟を拾ふ如き有様にて物事思ふ様に成らず慎むべし、然れども進で事業を爲さんとする計畫あり、住處の動きや商賣變へなどせんとするの思ひもあり又物事を危んで忍んで居る心もあれば其れが爲めに人に知れざる苦勞や心配もありとす、此卦の全體には百事其の吉兆はあれど、未だ時節が至らざ

ること恰も河を隔て向ふの岸を見て居るが如き光景なれば隨て心も安らす心配、難儀、苦勞のある時とす之要するに思案定まらずいろくど考へ込んで居て旅立ちの意もあり又浮氣にて心騒がしき事もあり然して剛情を言たり、一尅、威張たり矢鱈に動いたり事業を計畫みなどするときは失敗するとす、心を正直に堅固に持ちて辛抱に辛抱を重ねて矢鱈に動き、引越、轉校、轉職などせず熱心心を他に移さず其職を務むるのが此の易の出たるときは最も肝心とす、今は好し、難儀苦勞ありともだんくど身代が出来、貯金が出来、末は事業盛大擴張することあり。

○運氣何事もゆるく計りてよし  
○願望は半途にて破れ急に調ひがたし  
○婚姻は急に調ひがたし再縁は後に調ふ  
○金談は半途にして破れ手間取るとす

○賣買は今賣れば安し、進むに利あらず  
○待人は障りありて來らず  
○走人は未だ遠くに行かず近處に連と隠れて居るとす



- 失物は内にあり物の込入てる所に有り
- 出産は男子にして少しやすからず
- 裁判は永引き勝ちがたし
- 得物は急には手に入りがたし却て口舌の附くことあり
- 抱人は見合はすべし家内と不和合とす
- 移轉は、難儀あり今の處に落着くを吉
- 天氣は曇る然し風が吹れば晴れとす
- 旅行は水難に注意すべし遠行は慎べし
- 就職見合すべし口舌あり

○占病 病ひは腎臟より來る、神經、胃病、疝氣、中風、下の病ひ、眩暈、血の道等とす。

○病氣あやうくして長引とす、醫者は北の方の醫者が吉とす。

○崇りは水神様、藥師様、目下の者の崇りとす。

變卦(未來)は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初二爻變は水澤節 何事モ舊ヲ守ベシ不圖シ  
タ事ヨリ争ノ起ル事アリ

三爻變は 水火既濟 始心勞アレドモ後ニ大抵  
出來ルトス

四爻變は 澤雷隨 婦人ノ世話事アラン 親シ  
キ人ノ力ヲ得ル

五爻變は 地雷復 靜ニ事ヲ待トキハ大ニ志  
ヲ得ベシ

相場鑑定 ○此卦を占ひ得たる時

- 午の日なれば大に高し
- 己寅卯の日は高し
- 亥子の日は大に安し
- 申酉の日は安し
- 丑辰未の日は大抵持合にて動き少し
- 戌の日安き方手出しせざるを吉
- 初爻變は安けれども後戻あり
- 二爻變は漸々高し、大手筋の買聯合等現はるゝことあり
- 三爻變は持合相場にして後少し安し
- 四爻變は順次に安し
- 五爻變は初め持合ひ後下る
- 上爻變は初め大に安く後反動高あり





山水蒙

クラシ

巖、險、雲、烟之象  
生花未開之意

此の卦  
出た時  
春凶  
夏平  
秋不利  
冬口舌

此卦が出たときは心に實情あれども人に信せられず智恵あれども取廻し悪しきが故に心を勞して惑ひ疑ふこと多しとす要するに、始めは苦勞、難儀、故障出で來るども其れに屈せず辛抱して居る時は必ず目上の人に引立てられるか助けの人が出て百事調ふとす。然し、今の所は時節至らざれば宜しく動いたり引越したり轉職などせず能く從來の業を勵んで居るを吉とす。此卦は百事人の助けを借り人の言葉に従ひて念入れてすることが此の場合肝心とす目上に逆ひ邪智を以て人を救き反て其身に損失苦勞する事あり人に對して言ひがたく物を案じて居ることもあり若し子供にして此卦が出たときは成長の後ち聰明の譽を得るものとす。されば子供のだん

- 〇成長する如く時節の至るを心靜かに待て居れば必ず開運成功するものとす。
- 〇運氣何事も氣がかりありてとげず
- 〇願望は勞して功なし却て損失あり
- 〇婚姻は故障ありて急には出來がたし然し再三申込めば成ることあり
- 〇金談は出來がたし人の取持ちで後に出來ることあり
- 〇賣買は今安ければ賣る時にあらず
- 〇走人は近くに隠れ歸り來ることあり
- 〇待人は障りありて急には來らず
- 〇失物は出がたし東北の水邊を捜すべし

易の神祕

- 〇出産は月が延び男の子が生れるとす
- 〇裁判は永引けば宜し然し示談するが吉
- 〇得物は得がたし間違あり
- 〇普請は時が未だ少し早し暫く待つべし
- 〇移轉は見合すが吉し口舌、故障あり
- 〇天氣は曇る急に晴れず辰酉の日は晴る
- 〇旅行は見合すべし出先で何か故障の起ることあり然し衆と行けば吉。
- 〇就職は性急は凶とす
- 〇抱人は一尅で使ひ悪ければ見合すべし



○占病 病ひは肝臓より来る。子宮病、痲病、胸痞へ、腹張り、腰より下の病ひ。

眩暈、産前産後の病ひ、熱の差引、腫物とす。

○病氣重くなる用心すべし、北か北東の醫者が吉とす。

○崇りは山神、薬師様、明神様、四足の崇り、女の死靈もありとす。

變卦(未來)は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 山澤損 安ニ動クトキハ大ニ散財 口舌ヲ生ズ

二爻變は 山地剝 不正不實ナレバ大ニ災害 アルベシ

三爻變は 山風蠱 物ノ敗亂スル意アレバ諸 事深ク慎メシ

相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●酉の日なれば大に高し

●申辰戌己の日は小高し

●未子亥の日なれば持合

●午の日大に安し

●丑寅の日なれば小し安し

初爻變は安き方多し

二爻變は初め高く後持合にて變動少し

三爻變は強氣大手の氣變りありて相場一時急落ありされど後少しく戻る

時急落ありされど後少しく戻る

四爻變は漸々上昇し緩みなし値の如何に係はらず買建に利あり

五爻變は持合相場にして後少し安きに止まる

上爻變は小し安く始まり後高し



水天需

モームマツ

密雲不雨之象 雪、中梅綻之意

此卦の 出た時

春秋 平吉

此の卦は諸事急にする事は成就しがたし其上却て難義に逢ふ事あり、吉き運が、今目先にチラツイてゐるやうに見ゆれど途中に大川(坎)ありて而も其れが川止めと成



て渡られざるの象なりとす然るに其れを無理に渡らんとすれば難儀苦勞に陥ることあり故に安時く辛抱して今の職業を堅く守て居るを吉とす此卦は初めは凶なれど後には吉事が來たることあればなり故に此卦の出たる時は「時節未だ到來せず」と諦めて暫らく時の至るを待て居るを肝要とす若し矢鱈に運も來もせんのに急つて事業を起したり、移轉したり、引越したり、轉職、普請などするときは口舌争ひ、散財、失敗、悶着等の出で來ることあれば返すも今の所は辛抱して時節の來るを待つべし必ず近き内に助け人か最負引立てする人が出で來ることありて吉に向ひて望み事、願ひ事も叶ふものとす、よく氣を付けぬと人の謀計に誘引せらるる事あれは輕輕と人の口車にのらぬ様に注意すべし

○運氣とどこをりありとす

○願望は急に調ひがたしだんく調ふ

○婚姻は故障ありて遅れるとす再三申込めば出來ることもありとす

○金談は出來がたし人の取持ちにて後に出來ることあり

○賣買は見合すべし今は安ければなり又口舌起りて成就せずとす

○待人は用事ありて急には來らずとす

○失物は出がたし北の方の水邊、物の込んでる所を見るべし未だ人手に渡らず

○走人は近き所に匿れ居れり尋ぬべし

○出産は少し延び男の子が生る

○占病 病は腎臟、頭痛、胃病、腹痛み、手足、熱の差引き、肝の虫、腰の痛み

○病氣は長引急に治らず、醫者は北の方か西北の方が吉とす

○裁判は急に埒明かず示談するが勝ち

○得物勞して功なし損失あり

○移轉は見合はすべし今は未だ時が早し

○天氣雨降らんとして急に晴る

○旅行は半吉とす途中で故障出來るとす

○就職は今口がなければ後にはだんく口が出來て來るとす

○抱人急に凶し互に後不足あらん



○祟りは阿彌陀様、父方に付て男の死靈、水神様、妙見様、牛馬の祟りもありとす

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 水風井 物事深ク慎ムシ大ニ損失 驚ク事有ベシ

四爻變は 澤天夬 隨分事ノ靜ナルニ宜シ性 急ナレバ大凶

二爻變は 水火既濟 真正ナレバ後ニ幸慶アラ

五爻變は 地天泰 實情深キ人ハ必ず榮名發 達有ベシ

三爻變は 水澤節 物ノ間違争有カ又女難ヲ 慎ムベシ

上爻變は 風天小畜 病苦有カ何レ物ニ不足アルベシ

相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●辛亥申酉の日なれば高し、就中申の日

●寅卯の日なれば持合なり

最も高し

●己午戌未丑辰の日必ず安し

初爻變は初め高くして後少しく押目あり

三爻變は少し安き方

二爻變は動き少し

四爻變は急に上がる事あり然れども是れ尋常の相場にあらざれば變ある

ことあり必ず長逐すべからず

上爻變は下値なくして漸次上る

五爻變は大に下る



天水訟

天水 遠行之象

此卦の

田獵無獲之意

出た時

春秋 夏春 冬秋 凶吉 平凶

セムル  
ウツタヘ  
アラソフ

此卦を得た者は何事に因らず衆人の心附ぬ事を工夫して、計畫心立てをし、表裏ありて人の言葉に従ふことを嫌へば、隨て人の批難に逢ひて親しみを失ひ勞して功なしとす又下として上に逆ひ和合せず抵抗するの心もあり人と絞交するの意も含んであり、我意を募て親兄弟或は妻子等に離れ遠ざかる事、住所に就て心配起り義理を棄て自己に事を起さんとすれども止まるに宜し無利に事をなせば必ず手違損失有る



べし蓋し是を非とせられ喜びが憂ひと變る時機なれば萬事慎みて輕々しく進まず心を靜かに落附け退て其の現狀を維持し忠實に其業を勵んで居るときは今の難儀苦勞も自然と免れて我が思ふ事も叶ふものとす。

○運氣何事も心に背きて調はず

○願望は急には調ひがたし又横合より故障が出て來るとす

○婚姻は見合はすべし後ち口舌起る

○賣買は守を吉とす進むは凶

○待人は故障がありて急には來らず

○走人は遠く出づ西北の方の水邊か森の邊を搜すべし

○失物は出がたし方位は西北の方とす

○出産は重しとす其子は男とす

○裁判は示談するが吉とす強ひて我意を募れば失敗することあり

○得物は手間取り急には手に入らずとす

○移轉は見合はすべし今は凶とす

○天氣は晴とす

○旅行は吉からず途中で間違ひ事か争ふ

ごことが起るとす

○就職は急には口あらず暫らく待つべし

○占病 病ひは腎臟、虫腹、耳鳴り、胃病、虫齒、熱の差引きとす

○醫者は北の方の醫者に掛るを吉とす

○崇りは觀音様、水神様とす又母方に付ての女の崇り、井戸を埋めたることもあり

て其れが崇るとす

變卦（未來）は本文を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 天澤履 婦人ニ附テ損失有方驚キアリ

二爻變は 天地否 貞明堅固ナラザレバ大ニ憂悲災害有ベシ

三爻變は 天風姤 住處ニ辛勞有ベシ色情ニ溺ル事勿レ

四爻變は 風水渙 舊キヲ守トキハ後ニ宜キヲ得

五爻變は 火水未濟 靜ニ時ヲ待ツトキハ親シキ人ノ助アラシ

上爻變は 澤水困 何事モ人ノ異見ニ順フベシ



相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●申酉辰戌の日なれば大に高し

●寅卯丑の日は安し

●子亥未巳の日高し

●午の日なれば大に安し

初爻變は下落の方

ることあり

二爻變は大に高し

五爻變は大暴騰あり一時天井値を出すことあり

三爻變は漸次に下り後少し戻あり

ごあり

四爻變は大に安くして相場の形勢一變す

上爻變は高き方なれども時に變あり



地水師

イ ク サ  
ア ラ ツ セ

地勢臨淵之象

此卦の

以寡伏衆之意

出た時

春秋夏春  
吉凶凶平

此卦が出たときは口舌心配連続混雑あり利慾の爲に困しむことあり親兄弟、家業に就て苦勞ありとす。住所に就ても動かんとする心あれど今は見合すを吉とす物事入込んで来て是非反覆して末永く保たざればなり然れども正直にして心を確乎と持て妄に動かす従來の業を熱心に行る者は心配も苦勞も災難も何時しか解けて安樂の身分となる。若し之に反して人の意見も聞入れず一尅剛情を言たり、高振たり、或は人を見下げる心のあるときは争ひ口舌、悶着起り來りて親しき人と不和を生じて散財失敗することあれば能く注意せらるべし。何事にも矢鱈に動かす堅く現状維持を守るを吉とす

- 運氣何事もよろしからず
- 願望は目上に障ありて急には調がたし
- 縁談は口舌ありて出來ず再縁は調ふ

- 金談は容易に出來ず
- 賣買は口舌起れば見合すべし舟積の物は大に凶し



- 待人は障りありて來らずとす
- 失物は外へ出でず能く家の西南の方か東北の方を捜し見るべし
- 走人に近き所に隠れ居るとす急に歸らず女の所に居るとす
- 出産は重しとす其子は女生るゝとす
- 裁判は急には埒明かす示談するが吉
- 得物障りありて得がたし口舌あり
- 占病 病ひは胸、肩、食傷、風邪、腫物、癩、熱の差引き、下痢、眼、女は經水不順とし
- 病氣は重しとす今が一番大切な時とす、醫者は西南の方か北の醫者に掛るを吉
- 移轉は見合すべしソは永住しがたし移れば口舌あり
- 天氣忽ち降て其日に晴んなれども子酉の日は雨
- 旅行は途中で故障の起ることあり
- 就職は急には口あらずとす
- 抱人は剛情とす家内と口舌を起すことあり故に見合すべし

○祟りは地處に付ての祟り、神佛の障り、荒神様、八幡様、稻荷様の祟りありとす

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

- 初爻變は地澤臨 婦人カ目下ノ者ニ付テ口舌爭ヲ慎ベシ
- 貳爻變は坤爲地 親シキ人ノ爲ニ損失心配有ベシ
- 三爻變は地風升 慎深キ人ハ後大ニ貴上ノ助ヲ得
- 四爻變は雷水解 舊チ守テ靜ナレバ事宜ク調フベシ
- 五爻變は坎爲水 眞正ナラザレバ大ニ凶シ常ニスル處チ守ヘシ
- 上爻變は山水蒙 物ノ間違障リ有ヘシ妄ニ進ムトキハ大凶

相場鑑定

○此卦を占ひ得たる時

- 午寅卯の日なれば大いに高し
- 巳の日は少し高し時に變あり
- 丑辰未の日なれば高持合
- 申酉戌の日安し
- 亥子の日大に安く相場の形勢革る
- 初爻變は初め高くして後少し押目あり
- 二爻變は強くして下らず
- 三爻變は大に高くして後持合
- 四爻變は持合相場なれども底強し
- 五爻變は初め激落あるも後小高し
- 上爻變は安けれども小相場なり





水地比

シタシム  
クラベル  
イ

衆星拱北之象  
和樂無間之意

此卦の  
出た時  
春病  
夏平  
秋吉  
冬大吉

此の卦は互に助けたり助けられたり持ちつ持たれつ親しければ物事成就するの卦なれば萬事人と能く相談してやれば物事調ひ目上に引立てられて開運成功する。然し高振たり一尅剛情を言たり怠惰油断して居る時は物事成就せざるのみならず必ず迷ひ心や疑ひ心が出て来て其れが爲めに失敗、散財、心配、苦勞することあり何事も途中で故障、口舌が起り来て衰ふことあり總べて早きを吉とす。ソは後るれば横合より邪魔が入ることあればなり又余義なき人の爲に世話事有るか内證に物の入用の事あるべし何事も自己一料簡を出さず目上の意見に順ふ時わ次第に幸福に向ふとす。

- 運氣なにごともなかば宜し
- 願望は調ふとす女よりするが早し
- 縁談は未申の日に調ふとす
- 金談は女の人と相談すべし
- 賣買は賣るに吉し
- 待人はをくれるとす子卯酉の日に手紙來るとす
- 失物は急にすれば出る北の方か水邊の所を能く捜すべし
- 走人は女の所を捜すべし西南の方とす

- 出産は安し男の子が生れるとす
- 裁判は早く示談すべし遅るれば損
- 得物は信心ある人は得他の者は凶とす
- 移轉は吉とす
- 天氣曇る時は後雨とす
- 旅行は吉とす人に助けられる事あり
- 就職は調とす水偏の付いてゐる人に頼むべし
- 抱人は見合すべし

○占病 病ひは腎臟、冷へ、麻痺、手足の痛み、齒の痛み、子宮病、疥癩、口中、

易の神秘



耳鳴るごす

○病氣引差あり。醫者は北の方が吉とす

○祟りは水神様、観音様、女の祟りとす

變卦(未來)は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 水雷屯 横合ヨリ故障ノ起ル事アリ用心スベシ

二爻變は 坎爲水 何事モ真正ニ慎ザレバ大ニ損失心配アルベシ

三爻變は 水山寨 物事靜カナルニ利シ安ニ動トキハ大凶

相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●子亥酉の日なれば高し

●申の日は大に高し

●午丑辰未戌の日は大に安し

四爻變は 澤地萃 實情深キ人ハ次第ニ安シ榮昌有ベシ

五爻變は 坤爲地 舊キヲ守テ事ノ靜カナルニ宜シ

上爻變は 風地觀 藝能ヲ以テ動トキハ大ニ高名ヲ得ル

●寅卯の日なれば持合

●巳の日安し

初爻變は漸次に大に下る

二爻變は初め安くして後小戻あり

三爻變は持合にして變動少し

四爻變は不意に高材料出で、相場場の局面

一變す

五爻變は諸相場共に普通安き方なれども

或は變事有りて高きことあり

上爻變は大に高し或は天井となる事あり



風天小畜

タクハフ ト、ム

曉風殘月之象

此卦の

相親相疎之意

出た時

春病 夏凶 秋吉 冬口舌

此卦は時節未だ來らず故に時の來るを待つて萬事進むを吉とす。物事は急には出  
來がたしとす然れども程經れば出來るとす小事は出來ても大事は出來がたし故に宜  
しく親しき者か目上の力を借るべし又女の手より出來ることあり。不慮の災ひも出



で来ることあれば注意すべし。人も心中に思ひを蓄へ居ても未だ其れを言葉に出さざること多しとす又物を思み嫌ひする心あれば人と交際を結んでも半ばは疎んじ半ばは親しむと云ふ風あれば物に牽かれて本意を遂げ兼ねることあるべし大抵何事も目には見えても手には取りがたき象あれば望み事も随て後れ勝ちとす然し妄りに動かす勤めて辛抱して居るときは必ず望みも達することありとす。

○運氣少き事は吉大なる事は見合すべし

○願望は障りありて叶ひがたし

○縁談は急には出来難し再縁は不足なれ

ごも調ふ

○賣買妄に動く時は大に凶

○待人は障りありて其人來らず手紙の來

ることあり

○失物は能く東南の方を捜すべし女の手

より知れることあり

○走人は遠く出でたり然れども後ちに知

れるとす能く東南の方を捜すべし

○出産は少し重し女の子が生れるとす

○裁判は長引けば示談するが吉

○得物は急には手に入らず静なる時は吉

○天氣曇り居れど雨なし

○移轉は見合すべし今は少し早しとす

○占病 病ひは肝臟、腹、手足、血の道、腫物、胎毒、脊髓病、腰痛み、脚氣

○病氣長引とす、醫者は東南の方か或は西北の方が吉とす

○祟りは荒神様、女の生靈、蛇、四足の祟り、廢井戸の障りもありとす

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 巽爲風 印形書物等ニ付テ驚ベキ 損失アルベシ

二爻變は 風火家人 靜ニ事ヲ待ベシ 後家慶アラシム

三爻變は 風澤中孚 貞正ナレバ親シキ人ノ助ナリ

○旅行は吉とす利欲の旅は凶

○就職は急には口なし

○抱人は神經質とす永く留り居らず

四爻變は 乾爲天 不正不實ナレバ大ニ事ヲ仕損ズルナラン

五爻變は 山天大畜 心外ナル事アレドモ時節ヲ待ベシ

上爻變は 水天需 物事舊キヲ守ルヘシ 住處ニ心勞アラシム



相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

- 未午丑戌の日なれば高し
- 辰巳の日は時により安きことあり然れども普通は小高きを常とす
- 申酉の日少し高し
- 亥子の日は概して安し
- 寅卯の日なれば大に安くして一時底値を出すことあり

- 初爻變は初め小安くして後高し
- 二爻變は漸次安し
- 三爻變は一旦高くして後持合
- 四爻變押目なくして漸々高く場面革る
- 五爻變は普通持合相場とす
- 上爻變は大暴落あり相場一變す



天澤履

ウ ヤ マ フ  
ヲ ソ  
フ ミ ソ コ ナ フ

尊卑分定之象  
如履虎尾之意

此卦の  
出た時  
春秋夏春  
吉凶平凶

此卦が出たときは禮義正しくすべし父は父、子は子、君は君、臣は臣たる別を守りて禮義を亂さざるやうにするを吉とす萬事人の言葉に従ひ目上の意見を聽て行るを吉とす若し威張たり、高振たりする事は慎むべし此卦は進むに凶にして退くに利あり故に矢鱈に動たり、引越したり、轉業、轉職、普請なごせず現狀維持を守りて心靜かに時の至るを待つを第一とす若し身分不相應の大望を企て抔するときは意外の失敗散財することあれば注意すべし何事にも我れ獨り率先して事を行ふは吉しからずして人に隨つて進むを吉とす故に能く人と相談して目上の意見をも聽くが吉とす又色情も慎むべし

- 運氣は初め驚き後喜ぶ
- 願望は急には調ひがたし能く目上の人に頼むべし

- 縁談は初談は凶再縁は調ふとす
- 金談は調はずとす
- 賣買は口舌の起ることあり舊を守るを



吉とす

- 待人途中に障りありて急に來がたし
- 失物は遠く出づ、尋ぬるに由なし
- 走人は西か西北の方を能く搜すべし女の家に隠るとす
- 出産は少し重し、男の子が生れるとす
- 裁判は示談する方が吉とす、剛情張ると失敗することあり

- 占病 病は肺と腎臟より來る、鼻、手足、腫物、頭痛、皮膚病、齒とす
- 病氣は重し、今が治否の境目とす、醫者は西北の方か西を吉とす
- 崇りは荒神様、先祖の慈心よりの崇りもありとす

- 得物は急に手に入りがたし
- 移轉は暫く見合すべし女難ありとす
- 天氣は曇とす子酉の日は雨降る
- 旅行は見合すべし、途中で損失するか驚く事あるべし
- 就職は急に口あらず
- 抱人は永住出來ず見合すべし



變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

- 初爻變は 天水訟 貞正其身ヲ慎マザレバ大ニ損失憂苦有ベシ
- 二爻變は 天雷无妄 印形書物ニ付テ損失アルベシ
- 三爻變は 乾爲天 目上ノ人ニ怒ヲ請クカ又憂悲アラシ

- 四爻變は 風澤中孚 實情ノ人ハ身ノ上ニ宜キ事アルベシ
- 五爻變は 火澤睽 物事スベテ慎マザレバ大ニ心配アラシ
- 上爻變は 兌爲澤 始ハ物ニ驚アルトモ後ニ幸悦有ベシ

相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

- 子亥甲の日なれば高し
- 丑未戌の日なれば大に安し
- 寅卯酉の日少高し
- 辰巳午の日なれば大概安き方なれども時に持合ふ事あり

- 初爻變は賣方力ありて少し上り後下る
- 二爻變は持合相場にして動かす
- 三爻變は少し下りて後保合
- 四爻變は少し安い方
- 五爻變は大に高し
- 上爻變は大に安し但し後小戻あり





地天泰

ユタカ

麟角有肉之象

此卦の

雁至平衡陽之意

出た時

春秋夏春  
凶凶凶吉

此の卦は天の氣が下に降りて地の氣は上に昇り陰陽和交して萬物生育し天下治り家齊ふの象とす。泰は大なり上下、皆志を得て萬事に叶ひて吉を得る兆たり。そは天が下にありて陽氣昇り地が上にありて陰氣下り陰陽交通し天地和合するの卦にして萬物共通の理ありて大吉とす。今迄での難義苦勞も解け之よりだんく目上の人に最負せられ立身出世する時來れりとす。百事和合して通達し物事成就するとす。然し、縮括りなき事を行たり油断したりするときは天道滿るを缺くと言へるが如く失策、故障、義理に引かれ内證の損失世話事等が出で來ることあれば其邊は篤と注意せらるべし。驕りが増長して威張たり高振たりすることありとす。若し威張た

り高振たりするときは自然と運勢に衰微を來して物事半途で破るゝことありとす。故に新に事業を起したり身分以外の大望を企つべからず。

○運氣貴人には吉普通の人は余りよろしからず

○願望調ふ婦人の手によりすれば早し

○縁談は調ふ然し少し後れるとす初婚は少し障りあり

○金談少し遅るれど後出來るとす

○賣買入用だけ仕込むべし余分は凶

○待人は遅し未申の日に來る

○失物は内にあり能く家の西南の方か西

北の方を捜すべし

○走人は未だ遠くへ出ず能く西南の親しき人の家を捜すべし

○出産は輕し女の子が生れるとす

○訴訟は勝つ然し長引くとす

○得物は調ふとす

○天氣曇り雨降る

○普請は吉とす

○轉宅は動くに利あらず



○旅行は吉とす併し女に付て注意すべし ○抱人は氣質吉しとす後に氣を付べし  
○就職は調ふとす

○占病 病は胃病、口中、乳熱、流行病、寢覺、夜啼き、頭重し、女は脛水不順、癩、虫等とす

○病氣は長引くとす、醫者は西南の方か西北の方の醫者が吉とす  
○祟りは八幡様、稻荷様、氏神様、女の死靈○

變卦(未來)は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 地風升 真正堅固ナレバ次第二發 達ス不正ノ人ハ大凶

二爻變は 地火明夷 大ニ凶シ物事深クツツシ ムベシ災害アラシ

三爻變は 地澤臨 女難カ或ハ父兄又ハ親シ キ人ニ争ノ起ル意アリ

四爻變は 雷天大壯 我意ヲ捨テ人ノ異見ニ順 フベシ

五爻變は 水天需 奮キヲ守テ時ヲ待ベシ

上爻變は 天山大畜 住居ニ心配有ベシ 性急ナ レバ破レアラシ

相場鑑定 ○此卦を占ひ得たる時

●辛亥申酉の日なれば大に高し申の日は 午辰の日少しく安し  
●未戌丑の日大に安し 寅卯の日なれば持合にして動かす  
●殊に暴騰す

初爻變は初少高くして後安し 五爻變は大上進あり賣方の煎れ多く倍々  
二爻變は持合なれども強含みなり 飛躍するも後必ず急落する事あり  
三爻變は初め保合ふて後大に安し 上爻變は持合  
四爻變は保合し動きは少い



天地否

フサガル

易の神祕

月藏ニ霧裏之象 此卦の 出た時 春秋夏春 冬秋夏春 吉平凶吉



此卦が出たときは人と和合せず、我は正直で能く務めて居ると雖も怨み嫉妬を受くることあり、家内不和を來すか人と口舌故障の出で來ることあり、實に憐れの時代とす故に物事妨げあり、願望成就せず、失敗、散財、無實の罪などに罹ることもありとす然れども何事も久しく塞てるものにあざれば程經るに隨て開き通ずるものなれば、假令へ今は運氣通せず開けずとも近き未來には必ず開けて暗きを以て明かに向ふの意ありとす故に親しき人より助けらるることあり何事も急がず心を大きく持て暫し時の至るを待つべし然るときは開運繁昌するものとす故に此の卦は一時は苦勞ありとすよく注意すべし。

- 運氣初め悪し後よし
- 願望は障りありて叶ひがたし
- 婚姻は故障ありて調がたし暫らく時を待つべし
- 金談出來がたし
- 賣買は急に賣る時には損あり

- 待人來らず
- 失物は人手に渡りて知れがたし然し西北の方を捜すべし
- 走人遠く出づ、知れ難し西北の方を捜すべし
- 出産は延る男の子が生るゝとす
- 裁判は利あらず秋に至れば吉し
- 占病 病ひは肺臟、頭痛、腹、胃病、神經、手足の煩ひ、女は産後の煩ひとす
- 醫者は西北の方か西南の方の醫者が吉とす
- 崇りは先祖の崇り、女の生靈、四足の崇りありとす
- 得物は障りありて急に手に入らずとす
- 移轉は今吉しからざれば見合すべし
- 天氣は雨とす
- 旅行は途中に障りあれば止むべし
- 就職は今口なし暫く時を待つべし
- 抱人は剛情なれば止むべし



變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 天雷无妄

不實不正ナレバ公難アル  
カ又ハ損失憂アルベシ

四爻變は 風地觀

妄ニ動クトキハ大ニ惡評  
ヲ得ル慎ム可シ

二爻變は 天水訟

物ノ間違ヨリ争有カ又ハ  
住處ニ心配アルベシ

五爻變は 火地晉

心身堅固ナレバ貴人ノ助  
ヲ得ル

三爻變は 天山遯

何事モ人ノ異見ニ順フニ  
宜シ

上爻變は 澤地萃

争ヲ慎ミ女難ヲ防グベシ  
後大ニ宜シ

### 相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●寅卯巳の日なれば高し

●丑辰未戌の日なれば往來あるも後安し

●辛亥の日なれば最も高し

●午の日なれば持合

●申酉の日なれば必ず安し

初爻變は持合にして小安し

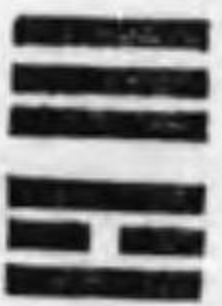
二爻變は持合時に小高きことあり

三爻變は初め急上げありて後安し

四爻變は小強くして持合

五爻變は初の往來あり後暴落して底知ら  
ずの相場を呈す

上爻變は持合にて動かす少し安き方



### 天火同人

ヒトヲナ  
シタシム

闇夜揚燈之象  
管鮑分金之意

此卦の  
出た時  
春夏秋冬  
吉凶

此卦が出たときは最早や夜も明けて旭日が東天へ輝き渡るが如き時なれば人も立身發達の兆ありとす物事正直にして威張らず、高振らず、成るべく人と親み合ひて圓滿に交じはるときは自然と今まで塞てゐた悪運も解け散じて心配苦勞もなくなりて仕合せ吉く別て商賣は繁昌の悦びありとす、謙遜して能く正直温厚に人の言ふことを聴くときは人も可愛がりて自然と引立て最負するもの出で來りて利益を配當して呉れるか或は金を貸して呉れることもありとす然し、不正直の事をしたり短氣を起したりするときは不幸を來すことあれば能く慎しむべし。



- 運氣何事も進んでよし
- 願望は調ふとす目上の人に相談すべし
- 婚姻は吉、夏は少しく故障あり
- 金談調ふとす
- 賣買は賣るに利あり
- 待人は連れ有り物を持ち来る
- 失物は知れがたし東か或は戌亥の間を尋ぬべし
- 走人は知れて來るとす、連れあり西北の方と南の方を捜すべし
- 占病 病ひは熱の差引、動氣、眼病、心臟病、蟲、癩、女は血道、夏は瘡り、腦
- 出産は平かにして男子が生れるとす
- 裁判は人の助あれど早く示談にすべし
- 得物は手に入る
- 天氣雨降れども忽ち晴る
- 移轉は吉然れど目上の意見に従ふべし
- 普請は吉
- 旅行は吉とす
- 就職は調ふ
- 抱人は吉夏は見合すべし

- 下り腹、腫物、手足にトゲを踏む、打撲
- 醫者は西北の方か南の方が吉とす、春夏は次第に凶し注意すべし
- 祟りは荒神様、先祖の死靈もありとす

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

- 初爻變は 天山遯 物ノ間違ヨリ大ニ心配有テ住處ヲ動ク
- 二爻變は 乾爲天 舊チ守テ靜ナルニ宜シ不正ナレバ大凶
- 三爻變は 天雷无妄 印形書類ノ事ニ付テ爭論アラフ
- 四爻變は 風火家人 婚姻養子杯ノ世話事有カ何レモ宜シ
- 五爻變は 離爲火 不正ノ人ハ住處ヲ動カ目上ノ人ニ離ルイベシ
- 上爻變は 澤火革 貞正ナレバ物ノ事改マリテ宜キ事アリ

相場鑑定

○此卦を占ひ得たる時

- 申酉戌未の日なれば大に高し
- 丑辰の日なれば持合、初め安ければ買建に利あり
- 午の日は安し
- 寅卯の日は安し
- 亥子巳の日なれば大抵は小高き方



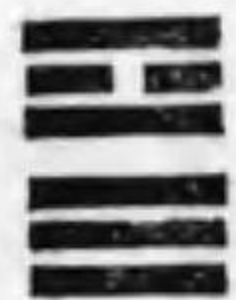
初爻變は小安き方

二爻變は高き氣配ありて始少し上るも後

安し

三爻變は持合なれど強含み

四爻變は若し高直の持合の時は大に安し  
五爻變は大に上る  
上爻變は小高くして後持合



火天大有

ユルヤカ

穿窓開明之象

此卦の

深谷發花之意

出た時

春秋夏春  
吉凶平吉

此卦が出たときは將さに立身出世せんとする吉兆ありとすソは火が天の上へ燃え上りて照り輝て居ればなり然れども普通の人は多く位負けすることありて吉き事が目には見えて居ても手には取れざるが如し盛大の中にも既に衰微の兆を含んで

- 居れば能く／＼慎むべし、余り高振たり、威張たり、怠惰けたり、野心を出したり
- 粗漏のときは意外の口舌、失望、失敗する事あり今までは富裕で人にも尊まれし身分の人も、奢るか放蕩をして氣位ばかり高く或は風流の道に志して家業を疎かにし又親しき人の爲めに散財し爲めに憂ひ悲むこと杯あり注意すべし。
- 運氣少なき事は吉大なる事凶し
- 願望は大抵は調ふも少し障りあり
- 縁談は調ふ美人なり性急なれば破る
- 金談は調ひがたし
- 賣買は賣るに利あり
- 待人は来る少し遅る
- 失物は最早や外へ出た女より知れる
- 走人は西北の方を捜すべし女より知れて來ることあり
- 出産は重し女の子が生れる
- 裁判は初め驚くことあれど後ちは吉
- 得物は手に入る
- 移轉は半吉、老人の意見に付くべし
- 天氣雨降つて忽晴る



○旅行は途中で驚くことあり参拜は吉

○就職は目上の人に頼めば出来る

○占病 病ひは心臓・胸・逆上・虫・熱・寒氣立つ心熱・眼病・古血の煩ひ

○病氣は重し今は一番大切の時とす、醫者は南か又は西北の方を吉とす

○祟りは女の死靈、荒神様の祟とす

變卦(未來)は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は火風鼎 貞正ナル人ハ身ノ上ニ幸悦アルベシ

四爻變は山天大畜 舊チ守テ靜ナルニ宜シ進ムニ大凶

二爻變は離爲火 任處チ動カ憂悲チ招ク懼ザルハ大凶

五爻變は乾爲天 貴人ノ人ニ脊リ事勿レ必損失後悔アルベシ

三爻變は火澤睽 目上ノ方ニテ間違障リ有ベシ動ニ凶シ

上爻變は雷天大壯 驕能修行ノ類ハ宜シ其外ハ常チ守ルベシ

相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●寅卯の日なれば絶對に高し

●亥子の日少し押あるも後高し

●申酉の日安し

●午巳の日なれば初め安持合にして後少

●未戌の日小安し

しく高し

●辰丑の日なれば持合

初爻變は初め小高くして後安し

四爻變は下落して底無し相場の狀を呈す

二爻變は大に上り天井知らずの高値を現

五爻變は相場氣重く安き方

はす

上爻變は小高くして持合

三爻變は少し安値ありて持合



地山謙

ヘリクダル

登山平安之象

此卦の

稱物平施之意

出た時

春夏秋冬 吉吉吉平



此卦が出たときは初めには何事も調ひがたく苦勞多く物事不自由なれども後には  
 良き事必ず来る卦なれば萬事謙遜して己れの身分を能く省みて低く〜と出て出過  
 ぎぬやうにすべし、物事足ることを知て大なる望みを起さず今は不平不足はあれど  
 も後には安心することあるを篤と考へ居るべし然るに兎角心に満足せぬことあつ  
 て人に従ふことを嫌ひ獨斷、我意を張ることあれば之ぞ後悔、失敗し親兄弟に付て心  
 配事起り又親しき人に離れる事あり住所に付て災難を來すことあれば成るだけ身  
 は低く出て而も志は高く遠大に持ちて、暫し時の來るのを待つて居るを吉とす、此  
 卦は前に苦み屈して居ても後には伸び調ふて吉きこと來るとす。

- 運氣初めはあしく後程よし
- 縁談は障りありて遅し再縁は破れて後調ふ
- 願望は急には調ひがたし真正なれば斷々調ふべし
- 金は調ふ然しおくれるとす

- 賣買は口舌あり舊きを守るべし
- 待人は障りありて遅し
- 失物は人手に渡らず能く家の西南の方の込入てる所を捜すべし
- 走人は未だ遠くへは行かず西南の方か東北の山の麓を捜すべし
- 出産月延るか産前難み男の子生る
- 占病 病ひは腹の痛み、耳鳴り、蟲、女は経水の不順、産後の病ひ、熱の差引き腫物、中風、脚氣とす
- 病氣長引とす、醫者は西南の方か東北の方か吉とす
- 崇りは稻荷様、明神様、女の死靈、田地賣買の障り、大神宮様のお札を祖末にし
- 裁判は長引くとす示談すべし
- 得物は遅れ正しき事は人の助を得
- 天氣曇て雨降り急に晴れる
- 移轉は今は見合すべし
- 旅行大抵宜しなれど春冬は見合すべし
- 就職は長引く後断々と吉
- 抱人は口舌あれば見合すべし



たか、但しは能く祭らざるより来る崇りとす。

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 地火明夷 目上ノ人ニ離ルカ又住處ニ心配有ベシ凶

二爻變は 地風升 真正ナレバ次第二身ノ上ニ幸有ベシ

三爻變は 坤爲地 事ノ靜ナルニ宜シ觀シキ人ニ辛勞有ベシ

四爻變は 雷山小過 半途ニシテ物ノ破レ有カ間違損失有ベシ

五爻變は 水山蹇 慎ザレバ損失後悔有ベシ舊ヲ守ニ宜シ

上爻變は 艮爲山 物ニ隔有テ通達成リガタシ

相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●亥子の日なれば高し

●丑辰戌寅卯の日何れも安し

●未申酉の日なれば大に安し

初爻變は初安くして後高し

二爻變は持合

●午の日なれば初め小高くして後持合

●巳の日大に崩落することあり

三爻變は高下あるとも必ず安し

四爻變は弱氣大手筋聯合して賣叩き一時

下るも後保合

五爻變は初め高くして後安し

上爻變は一旦下りて後保合



雷地豫

タノシイ  
ヲコタル  
アラカジメ

雷出地奮之象

此卦の

行止順時之意

出た時

春秋夏春  
凶吉吉平

此卦が出たときは住居かわるか住所に心勞あり然れども今迄の難義も自から取れて人も埋れたる悪運が一變して今や幸運に向ふ時とす家業繁昌して和合するの意あれば吉とす、然して豫は悦び樂むの象ありとす然れども遊惰放蕩し其爲めに身を過つことあるべし是れ己れが才と勢ひとに任せて妄りに一躍昇天の幸福を計らんと



するを免れざるの性質なれば其れが爲に悦びが極て憂ひとなり、心配、散財を招くことありとす又色情と突飛の事を企つを慎むべし新に物を企て計畫することは徐々に進みて怠らざれば成功の彼岸に達するものとす

- 運氣宜しき様にして至くは宜しからず
- 願望は東の方の老人により叶ふ
- 縁談は調ふとす
- 金談は出来るとす無盡は取れるとす
- 賣買は上ることあり東の人の指圖を受くべし
- 待人は早く來るとす
- 失物は人手に渡るとす東か西南方を捜すべし
- 走人は東の方を捜すべし
- 出産は平か男の子が生れるとす
- 裁判は我意に募れば凶とす
- 得物は調ふとす
- 移轉は吉とす
- 天氣は晴れとす
- 旅行は見合はすべし

- 就職は目上の人に頼めば出来るとす
- 抱人は吉とす
- 占病 病ひは風邪、目の煩ひ、蟲、中風、脚氣、女は古血、肝臟、瘡、熱高し、手足の病ひ
- 病氣は重しとす、醫者は東の方か北の方を吉とす
- 崇りは藥師様、氏神、母方に附ての死靈もありとす

- 初爻變は 震爲雷 印形書物ニ付心配有カ目上ヲ慎ベシ
- 二爻變は 雷水解 實情ノ人ハ次第ニ宜シ不正ナレバ大凶
- 三爻變は 雷山水過 間途ヨリ大ニ損失有カ住處ヲ動ク
- 四爻變は 坤爲地 親キ人ニ損失世話事有リ靜ナルニ宜シ
- 五爻變は 澤地萃 貞正ナレバ大ニ宜シ又女難ヲ防グベシ
- 上爻變は 火地晉 大ニ宜シナレモ一圖ニ進ム事ヲ慎ベシ

相場鑑定

- 午未戌の日なれば大に高し
- 寅卯の日大に安き方



●丑巳の日は高き方なれども時により安きこともあり

●子辰の日小安く亥の日は持合申酉の日なれば高し

初爻變は高き方

五爻變は伸力強からざるも賣方力なく小

二爻變は高けれども相場大ならず

高き方

三爻變安くして後持合

上爻變は高し

四爻變は普通高し



澤雷隨

從ヒ順也

乘馬逐鹿之象 我動彼說之意

此の卦 出た時 春秋夏春 吉凶平

此卦が出たときは今は思ふ事望むことが意の如くならずとすれどもだんく幸運

に向ひ自己悦びごと來るとす、心正しく目上の言葉に隨ひて剛情を言はず萬事柔和に能く人の言ふ事に附從つて勤め居る時は必ず引立てられ、開運成功して悦びごとが來るとす、そは我れ動(雷)いて彼れ悦(澤)ぶとすれば上下心を合せ協同一致して離れざるの兆あればなり又色情を慎みべし若しも不正の事をしたり親の許さぬ不義密通をしたときは天罰觀面に至るものとす人の意見を用ひず短慮にして事を謀るときは、好し一旦成ると雖も遂に失敗、後悔することあり親しき人に付て苦勞するか他國の人に親しむ意あり住處を轉じ、職業を改め、旅行などするは吉とす然して成るべく時を待ち時節に隨ふべし、然るときは今まで人の下に屈伏して居た者も時至りて社會へ乗出す吉き運に向ふことありとす。

○運氣何事もよし

○婚姻は調ふ初縁は少し障あり

○願望調ふとす目上の人に從ふべし

○金談は出來るとす證文に付て後に口舌



の起らぬやうに注意すべし

○賣買は賣るに利あり

○待人は來るとす連あり

○失物は油斷より失ふとす西の方の高き

所、棚、二階などの所を捜し見るべし

○走人は行き去て後ち音信あるべし水邊

か女の所を捜すべし

○出産は女の子が生るゝとす

○占病 病ひは動氣、肺、手足の痛み、鼻、筋痛み、風邪、頭痛、胸痛み、食傷

○病氣は長引くべし、醫者は西の方の醫者を吉とす

○祟りは鎮守様、不動様、薬師様

○裁判は勝つ然し示談する方が利あり

○得物は手に入ることあり

○天氣は雨降りて忽ちに晴る

○移轉は吉とす然し人の意見に従ふべし

○旅行は吉し連れあれば猶ほ吉しとす

○就職は調ふ女に頼めば早く出来る

○抱人は吉とす

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は澤地萃 貞正ナレバ貴人ノ親愛ヲ得大ニ宜シ

二爻變は兌爲澤 不計ニシテ親キ人ト爭論スルカ色情ヲ慎ムベシ

三爻變は澤火革 人ノ異見ニ順フテ身ヲ改メ事ヲ定ルニ宜シ

四爻變は水雷屯 新規ニ事ヲ始ルニ凶シ靜ニ奮テ守ルニ吉

五爻變は震爲雷 印形事ノ間違アルカ争アリ何レモ靜ナルニ宜シ

上爻變は天雷无妄 不正不實ノ人ハ大ニ患難損失アリ慎ムベシ

相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●午申の日なれば大に高し

●己戌丑未の日小高し辰の日は保合

●寅卯の日なれば大に安し

初爻變は平穩の場相にして動き少し

二爻變は大れ下る

三爻變は初め急上げありて後保合

●亥子の日安し

●酉の日は多くは保合なれども時に高きことあり

四爻變は往來あれども大體伸力鈍き方

五爻變は高下保合

上爻變は漸々に高き方





山風蠱

ヤラブル

門、内有賊之象  
石、上裁蓮之意

此卦の  
出た時  
春秋夏春  
凶凶吉平

此卦が出たるときは山中に風を益み出し壞るの意なれば物事難義迷惑する事あり  
慎むべし何事も思ふやうに行かず、埒明す、延引するどす、口舌、内輪揉め、無實  
の罪を被せらるゝことあり、女に附て心配、苦勞、災難に罹ることあり、なるべく家  
内睦まじく親子仲能くするを肝要とす、此卦の出たときは心を「シツカ」と据ゑて堪  
忍を第一とし諸事圓滿にして妄りに動かす、轉業轉職なごせず、儉約に儉約して暫  
し現状維持を守り以て吉き時節の到るを待て居るべし然るときは、必ず助け人が出  
で来るか金儲けの仕事が起り来るか家業繁昌するか何れ吉きこと来るどす。

○運氣何事も凶し

○願望は邪魔ありて叶ひがたし

○婚姻は調はず障りあり

○金談は出来がたし好し出来ても後ちに  
故障起るとす

○賣買は口舌起ることあり

○待人は急には来らず然し手紙が来る

○失物は東南の方を捜すべし遅るれば外  
へ出るとす

○走人は遠く行ん北に向んとす手紙の來

○占病 病ひは頭痛、胸塞つて食進まず、

蟲氣、腹、血の病ひ、長病、食當り、

ることもあり

○出産は安からず巳午の日に生る

○裁判は長引き勝利なければ示談すべし

○得物は中頃で争ひの起ることあり

○移轉は止り居るを吉とす妄りに動く  
きは後悔することあり

○旅行は途中に障りあれば見合すべし

○天氣は晴れとす夏は雷雨ありとす

○就職は障ありて急に口はあらずとす

○抱人は直に出て行けば見合すべし

六二



手足の煩ひとす

○病は長引くべし、醫者は南の方が吉し

○祟りは廢井、四足、佛の祟り、荒神様の祟り

變卦(未來)は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 山天大畜 住居ニ辛勞絶ズ人ノ異見ニ順フニ宜シ諸事凶シ

四爻變ば 火風鼎 吉

二爻變は 艮爲山 止ルニ宜シ動クニ利アラズ

五爻變は 巽爲風 慎マザレバ大ニ凶患アルベシ

三爻變は 山水蒙 凶シ

上爻變は 地風升 吉

### 相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●丑未戌の日なれば高し

●亥子及び辰の日は少しく安し

●己午申の日少しく高し

●酉の日多くは持合にして後少し下る

●寅卯の日は安し

初爻變は相場順次に高し

四爻變は始めは下り後には上る

二爻變は高下往來ありて後少しく安し

五爻變は高下ありて後少し安き方

三爻變は初め高く久しからずして急落有

上爻變は高下激しく後大に安し



地澤臨

ノゾム

黄花叢生之象

此卦の

少女從母之意

出た時

春秋夏春  
吉凶凶平

此卦が出たときは今までの難儀苦勞もだんぐと解け去て開運成功の彼岸に到着せんとする吉き卦なり然し増長したり、威張たりするときは吉も却て凶となり福も轉じて禍ひとなることあり此卦を得たる人は物事を軽々しく思ふ氣質で他人の推量よりも大なる事を望むことあり一圖に進んで後に歸りがたき意もあり常に大言を吐



て剛情を言ひ張りて仕損することあり又人に欺されて妄りに進む意もあり横合より難澁など云ひかけられ苦勞する事あり親子兄弟或は親しき人に付て損失口舌あらん之と反對に柔順で温和であるときは人より取立てられ最負せられて開運することあり能く注意すべし。

○運氣何事もゆるくして好し

○願望は調ふとす

○婚姻は再三咄しに行けば調ふとす

○金談は障りありて遅し然し遅くも出来るとす

○賣買は見合すべし

○待人は障りありて遅しとす

○失物は西南の間か東北の間を尋ね見るべし女より知れることあり

○走人は近き所に隠れ居るとす西南の方へ出て東北の間に居るとす

○出産は安し女子が生れるとす

○裁判は長引くなれど勝つとす

○得物半吉

○天氣は曇る夏は夕立ありとす

○移轉は吉なれど口舌の起る事あり

○旅行は吉とす連れの出来ることもあり

○占病 病ひは胸、逆上、虫、食當り、脛水不順、血熱高し、筋骨痛む、

○病氣は長引く今は大切の時なり、醫者は西南の方の醫者が吉とす

○祟りは不動、觀音、荒神の咎め、目下の祟り、牛馬の障り古井戸とす

變卦(未來)は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は地水師 住居ニ不足有テ動クカ争アルベシ

二爻變は地雷復 吉

三爻變は地天泰 吉

四爻變は雷澤歸妹 婦人ニ付キ口舌有ヘシ性急ナレバ大ニ凶シ

五爻變は水澤節 物ノ間違ニテ大ニ心支アルベシ

上爻變は山澤損 余義ナキ世話ゴトアルベシ



相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

- 亥子申酉の日なれば次第々々に上る
- 丑未戌の日なれば必ず安し
- 巳午の日なれば少しく安し

初爻變は漸次安き方

二爻變は高下定まらず多く人氣と反對の

傾向を來すことあり

三爻變は安保合

●寅卯辰の日なれば持合若し動くことあるも傾かず

四爻變は大暴落ありて相場一變す

五爻變は初め少しく上りて保合行艱みて

後には少安きに止まる

上爻變は初めは高く後持合



風地觀

シメス

風揚塵埃之象

此卦の

見華遇雨之意

出た時

春秋夏冬 凶吉凶平

此卦が出たときは、立身成功して人より仰ぎ觀らるゝが如くなるの卦とす總べて

文學や藝術を以て世に處する者は他より好き評判を受けることあり然し、又嘘を突て金錢を求め或は遊山や色情の心を起して快樂を貪る事などあれば隨て思ひ掛けざる災難來りて心配苦勞する事あり故に怠けたり熱心ならざる時、高嶺の花の如く目に見えても手に取れざる象あり隨て心安からず不意に迷惑の出で來ることありとす故に最も散財を慎みて人に誘はれて迷はざるやうに注意したる上に尙ほ正直を旨として辛抱して働くときは必ず立身成功するものとす。

- 運氣なにごとも叶ふ様でならず
- 願望は調ふとす目上の人に頼むべし
- 婚姻は調ふとす
- 金談は調ふしかし遅ければ調はず
- 賣買は初めは上るが後は下るとす
- 待人は早く來るとす
- 走人は遠く出づ東南の方か西南の方を
- 捜すべし後に知れて出る事あり



○失物は出がたし程へて出る事もあり  
 ○出産は安し初めは女子が生る  
 ○裁判は長引けば負ける宜く示談すべし  
 ○得物は手に入るとす  
 ○轉宅は不利とす見合すべし

○天氣は風吹きて晴れとす  
 ○旅行は吉とす東南は慎むべし  
 ○就職は調ふ遅ければ駄目  
 ○抱人は女難を注意すべし然るときは吉

○占病 病ひは肝臓・頭痛・風邪・蟲・腹痛み、女は血の道、筋骨痛み、動氣、肺  
 神經病、手足の痛み

○病は長引く、醫者は東南の方の醫者が吉とす

○祟りは觀音様、稻荷様、女の怨みとす

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 風雷益 印形ノ事テ間違アラン用 心スベシ 一二爻變は 風火渙 住居ヲ動クノ意アリ損失難別アルトス

三爻變は 風山漸 靜ナレバ次第ニ宜シキ事アリ 五爻變は 山地剝 凶  
 四爻變は 天地否 何事モ一分ノ了簡チ出スベカラズ 上爻變は 水地比 吉

相場 鑑定 定 ○此卦を占ひ得たる時

●寅卯子亥の日なれば高し殊に亥の日は大に高し  
 ●辰戌の日は安し未の日は最も弱し  
 ●巳午丑の日なれば高下片寄らず

●申酉の日は多く安し  
 初爻變は一時變動する形勢あれど持合となり後少しく安し  
 四爻變は持合  
 五爻變は高下あるも結局持合  
 二爻變は持合  
 上爻變は大上進疑ひなし  
 三爻變は初め煽ちて大に高きも後下る





火雷噬嗑

ヤシナヒ  
カマビスシ

頤中有物之象

夫婦怒鬩之意

此卦の

出た時

春凶 夏吉 秋凶 冬凶

此の卦が出たる時は萬事短氣を慎み温和を主とすべし然らざれば物事破れる事あり故に心を寛大に持ちて人と圓滿に交際し萬事堪忍して能く今迄の業を「セツセ」と稼ぐを第一とすべし然らば後には萬事都合能く調ふべし物の間違ひより口舌争ひの起ることあり宜しく我が意見を言ひ立つことを止めて人の意見に従ふを吉とす然らざるときは父子、朋友の間に仲隔りて讒言其間に入りて無實の罪に罹ることもあり利慾の爲めに禍ひに逢ふことあり人を叱り人に叱らるゝこともあり夫婦の間、仲睦じからず親戚知己とも氣質が合はざれば己の勢ひに任せて妄りに進む事あらは萬事

破れを取ることも多しとす。

- 運氣何事も障りありてよろしからず
- 願望目上の人を以て再三頼むべし然らば調はん
- 婚姻は障りありて調はずとす
- 金談は調はず調ふても後に故障起る
- 賣買は進まず静に時を待つべし
- 待人巳午の日に來るか或は手紙が來る
- 走人は連あり遠く出づ、出で、後ち手紙の來ることあり
- 失物は東南の水邊を能く捜すべし或は

女より知れることあり

- 出産は苦むことあり女の子とす
- 裁判は長引くとす宜しく示談すべし
- 得物は近く手に入らず、障りあり
- 移轉は見合すべし後に障り起る
- 天氣は晴れとす夏は雷雨あるべし
- 旅行は吉なれど途中で障り起る
- 就職は調ひ難し
- 抱人は剛情で目上に逆ふ見合すべし



○占病 病ひは熱の差引、頭痛、胸、疵、腫物、腰痛み、疝氣、脊髓病、脚氣、脛水不順とす

○病氣長引くとす、醫者は南の方の醫者が吉とす

○祟りは觀音様、不動様、藥師様、女の生靈

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 火地 晉 吉

四爻變は 山雷 頤

親シキ人ノ世話苦勞スル事アリ

二爻變は 火澤 睽 大凶

五爻變は 天雷 无妄

不正不實ノ時ハ患難凶災アルベシ

三爻變は 離 爲 火 貞正ノ人ニ順フニヨロシ

上爻變は 震 爲 雷

住居ニ驚キアリ動クコトアリ口舌チ慎ヘシ

相場 鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●午丑未戌の日なれば大に高し

●亥子寅卯の日は必ず安し

●辰巳の日は人氣強くして却て安き方

●申酉の日は持合後上る

初爻變は小高し

二爻變は大に安し

三爻變は一旦高くして後持合動かす

四爻變は高下往來激しくして後高きに止

五爻變は押しては上り次第に高値を出す

上爻變は往來少しく平靜の相場なり



山火 賁

カザルヲ、ヒナリ

門内競美之象

此卦の

明不及遠之意

出た時

春夏秋冬 吉凶平

此卦が出たときは華美を好み虚榮心を現はし金持らしく見せたい象あれば随つて己の分限に應せざる事を仕出かして其れが爲めに失敗を招くことあり、賁は飾るの意なり家や衣服を飾り又言葉を飾りて嘘を突き虚言を吐て後ち尻が割れて失敗、輕



茂、女難、胡魔化されることもあれば之れらを慎むべし全體此卦は目に見えても手  
 に取りがたく表面を飾りても内心には心配苦勞あり故に従來の業を守り心しづかに  
 時の至るを待つべし大事は凶にして小事は吉なるも妄りに動いたり手出しする時は  
 失敗とす又目前の吉き事は後に宜しからず目前に障りある事は後ちに通じて吉きこ  
 と來るとす。

- 運氣何事も少なき事は吉し大は凶
- 願望は少しは調ふとす
- 婚姻は調ふとも後に口舌起る
- 金談は十分に調はず然し少しは出来る
- 賣買は口舌の付くことあり利なし
- 待人は急には來らず未申卯の日に來る
- 走人は歸る東か南の方を捜すべし
- 失物南の方の込入りたる所を捜すべし
- 出産は少し遅れる男の子とす
- 裁判は初め勝後ち負ける示談にすべし

- 得物は手に入れども後に苦情が出る
- 移轉は見合すべし後悔することあり
- 天氣は曇りて後ち雨とす
- 占病 熱の差引、頭痛、胸、疵、腫物、疝氣、脊髓病、脚氣、脛水不順とす
- 病氣は重とす、醫者は東北か南の方の醫者が吉とす
- 祟りは觀音様、山の神、牛馬の祟りとす
- 旅行は遠方は凶なれど、近きは吉
- 就職は調はずとす
- 抱人は大抵は宜しとす女を注意すべし

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

- 初爻變は 艮爲山 靜ニ時ヲ待ツニ宜シ
- 二爻變は 山天大畜 性急ナレバ大ニ事ヲ破ル
- 三爻變は 山雷頤 不足アレドモ何事モ止ル
- 四爻變は 離爲火 離別散財スルコトアリ
- 五爻變は 風火家人 吉
- 上爻變は 地火明夷 住居ニ大ニ辛勞アルベシ





相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●亥子の日及び酉の日なれば高く申の日なれば大に高し

●己午の日多くは安し

●丑辰未戌の日は持合なれども時に安き

●寅卯の日高下定め難き相場を出す

初爻變は上下往來ありて少し高き方

二爻變は大に高し

三爻變は少し上りて後行艱みて動かす

四爻變は高き方

五爻變は一旦上りて後持合

上爻變は持合にして動かす



山地剝

ケヲサ  
ヅツ  
ルルク

鼠穿倉廩之象  
去舊生新之意

此の卦  
出た時  
春秋夏春  
不利凶平吉

此卦が出たときは進むに利からずして退て堅く從來の業を熱心に守りて時の至るを待を吉とす物の一度廢して又始まるの意もあり親しき人と不斗間違ひが起りて口舌、縫れの生ずることあれば注意すべし又親しき人か家内に心配苦勞ありとす高い山が崩れ落ちて平地となるが如く失敗、散財、災難、苦勞ありとす運勢も引沙であり夕日であるぞ知るべし頼みに思ふ人も勢ひ衰へて力となるものなければ心も落着す譬へば渡場で船のなきが如し然れども身を慎みて目上の意見に従ふときは遠からずして引沙も亦差沙と成るが如き象あれば妄りに動いたり焦慮たりせず助け人の



出で来るのを待て居るべし

○運氣何事もゆるくすれば吉

○願望は調ふ様に急には出来がたし

○婚姻は凶・初縁は變るべし再縁は吉

○金談は調はずとす

○賣買は損失あり見合すべし

○待人は來らず

○走人は行き止りて歸り來るべし西南へ

○出で東北に向ふ

○失物は出がたし物の込入りたる所を捜

し見るべし水邊か山の邊りにあり

○出産は安からず男の子が生るべし

○裁判は延引て不利とす

○得物は得がたし、好し得ても口舌あり

○移轉は凶後に散財失敗あり見合すべし

○天氣は曇るとす夏なれば蒸暑し雨降の

時なれば必ず晴る

○旅行は途中で故障があれば見合すべし

○就職邪魔入りて破る

○抱人は宜しからず縁なし

○占病 食當り、腹痛み、上熱、下冷、手足の怪我又ダルシ、女は血の道

○病氣は長引き危し、醫者は東北の醫者が吉とす

○祟りは山神、荒神、死靈、埋井戸とす

變卦(未來)は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 山雷頤 余義ナキ世話ゴトアルベシ 四爻變は 火地晉 究シテ後大ニ宜シキ事アリ

二爻變は 山水蒙 凶 五爻變は 風地觀 中吉

三爻變は 艮爲山 靜ニ時ヲ待ベシ 上爻變は 坤爲地 物ニ不足アレドモ止ルニヨロシ

相場鑑定

●寅卯亥子の日なれば大に高し

●申酉の日は安し

●未戌の日は少しく安し

●辰丑の日は持合

●巳午の日は高下一定し難し

◎此卦を占ひ得たる時



初爻變は少し下りて後持合大體小相場成

二爻變は持合

三爻變は上げ下げ共に大なり

四爻變は小安く持合

五爻變は上らんとして押し下放れんとし

て戻り結局持合

上爻變は一旦急進ありて後崩潰すること

あり



地雷復

カヘル

掘地得瓊之象

此卦の

春 夏 秋 冬

破家重修之意

出た時

吉 吉 凶 吉

此卦が出たときは物盡きて又始まる卦なれば一度は悪しく後に吉事に向ふ丁度冬の淋びしき野原も復た一陽來復して鶯の聲と共に春の來るの意味あり然れども兎角以前の不繁昌に牽れて心穩かならず住處なども動きたき心も起り轉業轉職

普請などの心も出ることあり然れども機會を見て動くが吉し且つ人よりも親み助けられることもあれば將來は必ず吉き事あれど今は時節未だ早ければ物事急にせず心靜かに待つて居るを吉とす

- 運氣なにごとも良きに向ふ
- 願望は長引て後ち調ふ
- 婚姻長引けども根氣能く頼めば出来る
- 金談は長引くとす二三分は出来る
- 賣買は安ければ見合すべし
- 待人は障りありて急には來らず
- 走人は西南に向ふとす女の所を尋ねべし歸ることあり

- 失物は西南の方と東北の方を捜すべし
- 物の込入りたる所にあり
- 出産は苦むことあり男が生れるとす
- 出産は苦むことあり男が生れるとす
- 裁判は長引くとす宜しく示談すべし
- 得物長引くとす急には手に入りがたし
- 移轉は急に吉きことなければ今の所に居るが吉
- 天氣晴後雨とす夏は夕立あり



○旅行は見合すべし途中で苦むことあり  
然し連れがあれば吉

○就職は日間取れども歸參は吉  
○抱人は大抵は吉とす

○占病 病ひは胃腹、病氣重し、食滯り、筋骨の痛み、眩暈、耳鳴り、動氣、身の麻痺れ、腫物、脛水不順とす

○醫者は西南の方の醫者が吉とす  
○祟りは八幡様、薬師様、地所に付ての祟りとす

變卦(未來)は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

- 初爻變は 坤爲地 性急ナルニ凶シ又家事ノ世話事アリ
- 二爻變は 地澤臨 女ニ付テ口舌ヲツ、シムベシ
- 三爻變は 地火明夷 凶
- 四爻變は 震爲雷 住居ノ動キアルカ印形事ノ障アルベシ
- 五爻變は 水雷屯 動クニ利アラズ止ルニ宜シ
- 上爻變は 山雷頤 余義ナキ世話ゴトアルベシ

### 相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

- 子亥酉の日なれば強し
  - 申の日は殊に強し
  - 丑未戌の日は安し
- 初爻變は一時大に高値を出す然れども變あり油斷すべからず
- 二爻變は高下往來あり高き方三爻變は少しく安し
- 
- 辰巳の日は持合
  - 午の日は小安し
  - 寅卯の日なれば往來あるも片寄らず
- 四爻變は大に安し場況一變す
- 五爻變は始め小高くして後安し
- 上爻變は高下往來ありて定まらず然し油斷すべからず



天雷无妄

雷逢暑震之象 此卦の  
石中蘊玉之意 出た時  
春吉 夏平 秋凶 冬吉



此卦が出たときは正直で忠實にして詐りなく能く稼ぐときは遠らず吉きこと  
 來るとす然れども妄に動いたり業を變へ杯する時は失敗後悔する事あり依て目上や  
 貴人の意見に従へば吉。若し又我が意見を言ひ張るときは不利とす住處や物事に付  
 て心配、苦勞、口舌などありとすれば慎むべし然るに世人多くは己を利せんが爲め  
 に事を爲さんとし進退疑惑を起して決せず或は目上に逆ひ君父と争ひを起し杯する  
 ことありて仕損、後悔すること少からず此卦は吉き事あるに似たれども全くは吉き  
 事あらず故に目上の人の言葉に従ふて行ふを吉とす。印形、書物より損失、口舌あ  
 らん慎むべし

- 運氣何事も思ふ事通らず誠なれば吉
- 願望は急に出來がたし日數經て出來る
- 婚姻出來がたし二度目の女なれば調ふ
- 金談は急には調はずとす調ふても十分には行かずとす
- 賣買暫く時を見て居るべし今賣ば安し

- 待人は速かに來るとす
- 走人は最早や遠く出で行くとす東より西北に向ふとす
- 失物は出がたし東と西北の間を捜べし
- 出産は利口な男の子が生れるとす産は少し難みあれば能く神佛に信心すれば難みなし
- 裁判は急に埒明かず示談すべし
- 得物は急に手に入りがたし
- 移轉は見合すべし後悔することあり
- 天氣は晴れとす夏なれば雷雨あるべし
- 旅行は見合すべし
- 就職は急には調ひがたし未だ時節至ず
- 抱人大抵吉しなれども方意地とす

- 占病 病ひは動氣、肩張り、食傷、蟲、頭痛、胸痞へ、手足、眼病、逆上、熱高し、懷妊とす
- 病氣危し、醫者は西北の方の醫者が吉とす
- 崇りは八幡様、薬師様の崇りとす



變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 天地否 凶災アリ 身心堅固ナラザレバ大ニ

二爻變は 天澤履 親シキ人ニ付テ辛勞損失

三爻變は 天火同人 吉

四爻變は 風雷益 印形書物ノ事ヨリ心配ヲ生ズ

五爻變は 火雷噬嗑 間遠事ニテ爭論アルベシ

上爻變は 澤雷隨 吉

相場場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●丑未戌の日及び午の日なれば強し

●申の日は大に高し

●辰巳の日は上る様で却つて安し

初爻變は持合

二爻變は大に下る

三爻變は高下保合動き少し

●子亥の日は少しく安し

●酉の日は持合

●寅卯の日は大に安し

四爻變は思はざる強材料生じて高し

五爻變は持合放れ高し

上爻變は一旦高けれども後押目あり



山天大畜

ヲ、ヒニトム  
ヤシナフ  
タクハフ

金在巖中之象

淺水行舟之意

此卦の

出た時

春 夏 秋 冬  
吉 凶 凶 平

此の卦は龍の山中に潜れ居て今や震ひ起らんとする象なり故に多年修業の心掛けあるものは大に發達成功すべし又身分低きものは主人や目上より引立てらるゝ事ありとす然し剛情なる時は兄弟夫婦や親しき人々と計らず口舌爭論する事有り慎むべし此の卦は艱難辛苦して後ちに時を得て發達せんとするの意あり然れども世間多くは目前の利に走りて人と親みを絶ち己れ自ら儲けんとするの意あれば爲めに害を招くことあり住處の苦勞あり目に見えて手に取れざるの意あり萬事を落着けて剛情を張らず短氣を起さず能く目上の言ふことを聞て働くときは必ず立身成功するも



- のこす、然れども威張たり短氣で行たり急にせんとする時は破れあれば注意すべし
- 運氣何事も安からず
- 願望は障りあり中止するを吉とす
- 婚姻は調ふ謀酌は目上の人を頼むべし
- 金談は遅れるとも調ふとす
- 賣買は後ち上るとす
- 待人は遅し先方に障りあり
- 走人歸り来る西北より出て東北へ向ふ
- 失物は能く物の込入りたる所か或は水邊、北の方、山際を捜すべし
- 占病 病ひは腰痛み、頭痛、手足の煩ひ、腫物、血の道、胸、脚氣、女は脛水不
- 天氣は曇りて後降るとす
- 旅行は途中に障りあり見合すべし
- 就職は出来ること遅し
- 抱人は剛情なれば見合すべし
- 移轉は初めは苦みあれど後に悦びごと
- 得物は得がたし
- 裁判は横合より邪魔が入る和解すべし
- 出産は女の子を産むとす

順とし懷妊とす

- 病は長引醫者は東北の醫者が吉とす
- 祟りは明神様、氏神様、荒神様、埋井戸とす

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

- 初爻變は 山 風 蠱 住居ヲ離散スル事アリ不  
信ノ人ハ大凶
- 二爻變は 山 火 賁 始勞シテ後ニ宜キ事アラ  
ン
- 三爻變は 山 澤 節 余儀ナキ人ノ損失世話事  
アリ

相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

- 子亥の日なれば高し
- 申酉の日なれば殊に強し
- 丑辰未戌の日は安き方

- 四爻變は 火 天 大有 靜ニ蓄キテ守ニ宜シト如  
ルベシ
- 五爻變は 風 天 小畜 半凶
- 上爻變は 地 天 泰 吉

- 巳午の日は少しく安し
- 寅卯の日は持合にて後少しく高し



初爻變は始め大に強き相場場の如くなれど  
 も後却て安し  
 二爻變は持合相場  
 三爻變は始安く後少しく高し  
 四爻變は高下往來激しくして後安し  
 五爻變は高下往來ありて一旦上進するも  
 結果安し  
 上爻變は持合



山雷頤

ヤシナフ

壯士執劍之象

此卦の

匣中秘物之意

出た時

春秋夏春  
吉吉平凶

此卦が出たときは物事成就すれども未だ時節早やければ急にすること宜しからず  
 故に心中いろ／＼の考へを抱き事を望む爲めに何事も窮屈に思ふことあれど未  
 だ時季至らず早ければ必ず氣を急かす心を寛かに時の來るを待つ居るべし然る時は

だん／＼喜びごと來るとす最も言語を慎み食物を程能くすべしそは頤は口の象なれ  
 ば言語多きときは禍ひを招き食物度を過すときは病ひを生ずればなり老人は養子を  
 貫ふか若き者は他の家へ養子に行くことあるべし要するに此卦は言葉を慎まざると  
 きは親子兄弟、或は、親しき者と、口舌爭論起る住處に附て不足あり心配あり思案  
 工夫して居る心もありとす女難を慎むべし。  
 ○運氣我が思ふ事言ひ出しかねれば急ぐ  
 は凶  
 ○願望は障りありて調ひがたし  
 ○婚姻は急には調ひがたし幸抱能く咄せ  
 ば調ふ左右に縁あり  
 ○金談は障りありて急には調ひがたし調  
 ふども少しとす  
 ○賣買は口舌の附くことあり見合すべし  
 ○待人は用事ありて來らず若し來るとす  
 れば遅し  
 ○走人は行き止りて歸り來るべし近い處  
 に匿れ居るとす



○失物未だ全く失はず東か北の方の物の  
込入りたる所を急に探せば知れる

○出産は少し難みあり男の子とす

○裁判は長引くとす勝利なし

○得物は手間取て得がたし

○移轉は見合すべし先方へ行ても又動く

○占病 病ひは食當り、腹、胸の痞へ、頭痛、眼、手足、筋骨、腰、咽喉、女は脛

水不順、懷妊、血の道

○病氣は長引くとす、醫者は東北の方の醫者が吉とす

○祟りは目下の人の祟り、山神、荒神様の祟りとす

ことあり

○天氣は晴れる後ち曇りとす

○旅行は途中で滞ふる近き所は障りなし

○就職は長引く辛抱能く頼めば出来る

○抱人は見合すべし來ても直に歸るとす

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 山地剝 間違障有テ難澁スル事アルベシ

二爻變は 山澤損 親シキ人ニ損失氣兼アリ

三爻變は 山火賁 半吉

### 相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●丑未戌の日なれば高し

●申の日大に強く午の日も亦高し

●辰己の日は少し安し

初爻變は往來あるも傾かず

二爻變は往來あり後大に安し

三爻變は初め小高くして後持合

四爻變は 火雷噬嗑 物ニ隔テ有ベシ靜ナルニ宜シ

五爻變は 風雷益 書物印形ヲツシムベシ

上爻變は 地雷復 貞實ニ身ヲ守ルニ宜シ必幸アリ

●寅卯亥子の日は安し

●酉の日なれば持合

四爻變は大に高し

五爻變は大巾の持合

上爻變は始安く後高し





澤風大過

本未共二弱シ

如常山蛇之象  
走馬花街之意

此卦の  
馬た時  
春夏秋冬  
吉凶平

此の卦が出たときは棟樑の象にて上につる事ならず下載る事ならず中に迷ふ意なれば現狀維持を第一とす總べて物事を儉約にして而も心を大きく持て時節の至るを待つべし若し時節の至るを待たず矢鱈に焦慮たり奔走したり杯するときは物事手違ひ多く口舌失敗など起る事あり所謂「骨折り損の草臥儲け」となるべし但し此卦は思慮分別、定らず上へ取附かんとすれど便りがなく下へ附んとすれど渡りに舟なきが如し故に才智ある者と雖も進退に惑ひを生じ果ては煩悶して厭世主義を抱くことあり此時に當て我思ふ所を強く行ひ目上の注意を用ひざる時は後に至て散財失敗して難澁する事あり成るべく目上の人の意見に従ひて濫りに動かす轉業、移轉杯せず

暫く時の至るを待ち居るを第一とす。

○運氣さしあたりて小さき事に吉し

○願望は破れを生ずるとす

○婚姻は調はず彼是れと込入つたる話しの起ることあり

○金談は出来がたし

○賣買は相談調はずとす、調ふとも後に破る

○待人は途中に障りありて遅し手紙の來ることあり

○走人は急に出がたし南方に行く

易の神祕

○失物は女の手より知れることあり大低知れずとす

○出産は難みあり能く神佛に信心すべし

○初産は女の子次は男とす産後を注意すべし

○裁判は示談とするが吉、強ひて行る時は大敗す

○得物は手に入り難し

○移轉は見合すべし失敗散財するとす

○天氣は風吹く、曇りて晴れるとす



○旅行は見合すべし途中で驚くことあり

○抱人は見合すべし口舌起る

○就職は調はず、好し調ふても長持せず

○占病 病ひは肺臓、動氣、咽喉、腦、食當り、頭痛、蟲、瘡、熱高し筋骨の痛み

○病は甚だ危くして長引くことす、醫者は西の方の醫者を吉とす

○祟りは不動様、女の生靈、稻荷様、僧の祟りとす

變卦(未來)は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は澤天夫 大ニ凶シ物事深クツ、シ

四爻變は水風井 不義不正ナル人ハ病損取

二爻變は澤山咸 靜ニ時ヲ待ニ宜シ又女難

五爻變は雷風恒 口舌爭論ヲツ、シムベシ

三爻變は澤水困 九死一生ノ事アリ信心ス

上爻變は天風姤 住居ヲ動クカ女ノ爲ニ損

相場鑑定

○此卦を占ひ得たる時

●丑未戌の日なれば高し

●午の日なれば大に高く申の日も亦強し

●辰巳寅卯の日及び亥子の日なれば安し ●酉の日は持合

初爻變は始め高く後平穩にして動かす

四爻變は一時大に安値を現はすも後持合

二爻變は高下往來あるも片寄らず

五爻變は持合變動少し

三爻變は平穩にして動かす

上爻變は大に高く場況一變す



坎爲水

ヲチイル

二人溺、水之象

此卦の

載寶破船之意

出た時

春秋夏春 吉凶凶吉

此の卦は易の六十四卦中に於て困難の卦多しと雖も此卦を以て難中の難とす故に  
便りに思ふ事も便りにならず當てにせし事も向ふから外れて來易く且つ是を非とせ  
られ善を惡と言はれ無實の罪や裁判事件などの起ることあり、金錢乏しき事あり目



下の苦勞心配あり、相手のある事は總べて宜しからず物事埒明ず、のびくとなること多し此時に當ては辛抱が第一とす今迄の業を堅く守て居るを吉とす、此卦の出たときは身を低くして人に従ひ剛情一尅を言はず圓滿に交際して以て時の到るを待つべし己がく威張て人に従はざる時は益々苦境に陥り失敗散財することあり、隨て不如意勝ちのこと多しとす呉れくも注意すべし

○運氣障りありて凶

○願望は容易に調はずとす空しく月日を

経るのみとす

○婚姻見合すべし急に調はず再縁ならん

○金談急には調ひがたし調ふても注意せ

ざれば後ちに故障が起るとす

○賣買は安し今は見合すべし

○待人は來らずとす遠きは音信あり

○走人は出がたし底き所に匿るゝとす

○失物は底き所か台所か井戸側などの隅

を捜すべし

○出産は男の子が生るとす

○裁判は両方ともに勝利なし

○得物は横合より障りありて手に入らず

○移轉は見合すべし後に難儀の起る事有

○天氣は曇るとす己の日より晴れる

○占病 病ひは腎臓、溜飲、痲病、子宮病、蟲、耳鳴る、眩暈、熱の差引、疝氣、腰痛み

○病氣は危しとす、醫者は北の醫者が吉とす

○祟りは水神様、觀音様、女の生靈とす

變卦(未來)は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 水澤節 婦人ノ爲ニ損失口舌ヲツ

二爻變は 水地比 老人カ目上ノ人ニ順フニ

三爻變は 水風井 大凶

四爻變は 澤水困 真正ニシテ時ヲ待メシ後



五爻變は地水師 住居ヲ動ケカ是非ヲ争フ 一上爻變は風水渙 損失アレドモ靜ナルニ宜シ

相場場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●己午寅卯の日なれば大に高し殊に寅の日大急進あり

●子亥の日は大に安し

●申酉の日は小安し

初爻變は少し高き方

二爻變は往來あり一定し難きも底強き相場なり

三爻變は上進の兆あり

四爻變は往來あり後小安し

五爻變は始終持合にして至つて小相場

上爻變は一般上升を期待するも相場は却

て動かす後安き方

●丑辰未戌の日なれば高下定まらず或は一時の天井値を出すことあり或は底値となることあり



離爲火

ツク

雉羅網中之象

此卦の

秋葉飄風之意

出た時

春夏秋冬 凶凶吉凶

此卦が出たときは是れよりだん／＼願望達し安心することあり又世話になり恩になる人に出逢ふこともあり、故に人と圓滿に交際するを第一とす若し我意を張るときは物事半途にして敗れ親子兄弟或は新しき人などにも別れ遠ざかるか或は遠きに行んとする心あり、住所の動き、散財等あり女に就て心配事あり心騒がしく口舌を免れず又表面のみ飾りて虚言をつき信實乏しく其揚其時に随ひて心が變る故に始めありて終りなし物を計畫などすることあらば急ぐに吉し久しき事は半途で故障が起るか敗れを來すことありとす。

○運氣何事も親しき人に依りてすれば吉 一願望貞明なれば宜し人の助を得



- 婚姻急に調ひがたし初縁は凶再縁は吉
- 金談は再三行けば少しは出来る
- 賣買は次第に上るとす
- 待人は来るとす
- 走人は遠く出づ南の方に向ふ後ちに手紙の來ることあり
- 失物は塗物の中を見るべし、女の手より知れることあり南か北を捜すべし
- 出産は輕し午卯の日ならん
- 占病 病ひは心臓、腫物、熱の差引き、下り腹、女は産後の血の道とす
- 病氣は凶兆とす急病は苦しからず醫者は南の方の醫者が吉とす
- 裁判は長引く後ちに利なし
- 得物は急には手に入りがたし南の人を以つてすれば得
- 移轉は今暫く待べし
- 天氣は晴れ夏は雷雨のすることあり
- 旅行は金錢の事は調はず他は障りなし
- 就職は障りありて急には調はず
- 抱人は吉とす

○祟りは父方に付て男の死靈、馬の祟り、佛、稻荷様の祟りとす

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

- 初爻變は 火山旅 事ノ靜ナルニ宜シ性急ナレバ必ズ破アラシ
- 二爻變は 火天大有 不信心ナレバ愁離アルカ損失後悔アリ
- 三爻變は 火雷噬嗑 舊産ヲ守テ事ノ靜ナルニ宜シ
- 四爻變は 山天賁 表向ニ心配アルカ住家ニ望アルベシ
- 五爻變は 天火同人 親シキ人ニ婚姻養子杯ノ世話アリ
- 上爻變は 雷火豊 病苦散財アリ信心スベシ

相場鑑定 ◎此卦を占ひ得たる時

- 申酉の日なれば必ず高し
- 丑辰未戌の日は底固く強き相場なり
- 巳午の日は普通は安き方なるも巳の日初爻變は往來ありて少し安し
- 二爻變は始め高くして後安し
- 三爻變は持合にして平穩の相場なり
- は時により大に高きことあり
- 寅卯の日は往來ありて後安き方
- 子亥の日なれば持合
- 四爻變は漸々に上る
- 五爻變は小高く持合
- 上爻變は始大に安く後引返すことあり





澤山咸

カンズル  
ツウズル

山澤通氣之象  
驚吟鳳舞之意

此卦の  
出た時  
春吉  
夏平  
秋凶  
冬平

此の卦は感通とて物事速に調ひ思はざる吉事あり故に願望萬事向より深切に世話し我思ふ事を遂げ諸事宜しきに向ふとす去れば年若き者は其身に縁談の喜びあり又老人は目下に嫁取りの事あり萬事温和にして人に従ふを吉とす佞人の言を信すべからず亦色情の事は慎むべし遠方と取引することあり人の爲めに彼れ此れと氣兼ね心配することあり内々の散財あり、物事、急速なるは宜しからず小事より遂に大事を仕損することあり萬事目上の意見に隨ふ時は必ず望み事成功するとす

○運氣何事も調ふて吉

一願望正直なれば目上の人に引立てらる

○婚姻は調ふとす

○金談は調ふとす少し後れることあり

○賣買は時節を窺ひ買ふに利ありとす

○待人は来る申酉の日に吉き便りを得る

○走人は東北の方より西に向ひ女に縁ある所に匿れ居る急に捜せば知れる

○失物は西の方の高き所を見るべし女より知れることあり急にせざれば他へ渡るとす

○占病 病ひは頭痛、逆上、口中の煩ひ、虫齒、肺、胸、血の道、瘡

○病氣は長引く、醫者は西の方の醫者が吉とす

○出産は安し女の子とす

○裁判は示談を吉とす

○得物は手に入る後ちに吉きことあり

○移轉は吉だんく繁昌するとす

○天氣は曇りて後ち晴れるとす

○旅行は吉物事調ふとす

○就職は始め故障あれど調ふとす

○抱人は吉とす



○祟りは不動様、女の生霊、死霊とす

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は澤水草

貞正ナレバ次第ニ家榮エ慶事アルベシ

二爻變は澤風大過

物ノ間違ヨリ大ニ損失後悔アラシ

三爻變は澤地萃

俄ニ争ノ起ル事ヲ慎可和順ナレバ助幸ヲ得ルナリ

四爻變は水山蹇

舊キヲ守テ靜ナルニ宜シ散財ヲ防グベシ

五爻變は雷山水過

住家ヲ離ル事アラシ止リ退クニ宜シ

上爻變は天山遯

其恒ヲ守テ動ク勿レ急ニ進ムハ迷惑アラシ

相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●寅卯辛亥の日なれば高く亥の日は殊に強し

●辰戌の日なれば少しく安し

●未の日なれば安く申の日最も安し

●巳午及丑の日なれば持合なれども強きこと多からん

初爻變は持合相場なり

三爻變は初安くして後持合

二爻變は大體持合なれども下げ難き相場

四爻變は買方勢力強くして高し

五爻變は初少し安く後平穩

上爻變は平穩の相場なれども一時下押へらるることあり



雷風恒

並行相背之象

此卦の

无咎无譽之意

出た時

春夏秋冬 吉凶平

ヒサシ

此卦が出たときは新規の事業を起し物事を企つの類は目上の意見に従ひてするときは吉とす若し我が一了簡でするときは仕損じあり後悔することあれば慎むべし正直にして温和なるときは目上の人の信用を得てだん／＼と開運繁昌に向ふとす、然るに動もすれば心騒がしく住所を動いたり改業したり転職したり一身定らざる人多し何事も妄りに動くときは忽ち集り忽ち散じ己れに與みする人も頼み甲斐なき人と



なるに至るべし不圖した事より争論を起し兩人の内に物を疑ひ隔ての起ることあり  
但し大量の人は住所の苦勞もなく文學上の事に附て大に立身發達することありとす

○運氣何事も良きは凶悪しきは吉

○願望調はず春冬は特に吉

○婚姻は吉然し長引くことあり再縁は早

く調ふ

○金談は長引くとも調ふ

○賣買は調ふとす遅るれば下る

○待人は急いで來たる

○走人は遠く行んとす早く尋ねざれば知

れ難し東より南に向ふ

○失物は高き所にあり方位は東南とす

○出産は安し酉の日に生るべし男の子

○裁判は早く和解すべし長引けば敗る

○得物は長引けども手に入る

○移轉は心信家は大いに吉後ち繁昌す

○天氣は晴れて風出るとす

○旅行は大抵は吉とす

○就職は再三すれば調ふ宜しく目上の人  
に頼むべし

○抱人は吉然し女難を注意すべし

○占病 病ひは肝臟、頭痛、風邪、蟲、神經病、中風、脚氣、腫物、胸痞へ

○病氣輕しとす、醫者は東の方の醫者が吉とす

○祟りは藥師様、氏神様、女の生靈とす

變卦 (未來) は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 雷天大壯 不正短慮ナレバ住家ヲ離

四爻變は 地風升 其舊産ヲ守テ妄ニ動カズ

二爻變は 雷山小過 親シキ人ノ爲ニ散財スル

五爻變は 澤風大過 新規ニ事ヲ計ル時ハ大ニ

三爻變は 雷水解 貞正和順ナレバ身ノ上ニ

上爻變は 火風鼎 身修メ事ヲ始ルノ類大ニ

相場 鑑定 定

◎此卦を占ひ得たる時

●午申丑未戌の日なれば高し

●巳の日は強からず却て下ることあり



●辰寅卯の日なれば安し

初爻變は上る

二爻變は持合にて往來伯仲す

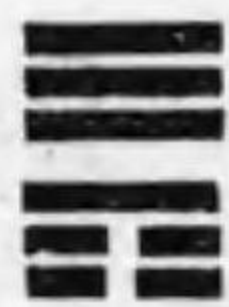
三爻變は平穩にして動かす

●西亥子の日は持合か或は少し安し

四爻變は少しく高し

五爻變は相場不時入て高きも後又安し

上爻變は大に上りて場況一變す



天山遯

カクルル  
シタガフ

貴人隱山之象

此卦の

鑿井无泉之意

出た時

春凶 夏平 秋凶 冬凶

此卦が出たときは退くに吉くして進むに凶とす。退て静かに家に居て時の至るを待つを吉とす。今まで爲しつゝある職を止めて新たに事業を始めんとする意あれども急にするは宜しからず常に動く意もあり心安からず散財・離別を含むと知るべし。俄

かに物の間違ひ障りありて氣兼苦勞、口舌の起ることあるべし。是れ程までに力を盡すに何故なれば斯くも邪魔が入るか、物事滯ふるか、批難讒謗を受るか。と怨む心もあり然れども之れ時至らず時節到來せざるものと諦らめ人を咎めざるやうにすべし。之を以て年若き者と雖も、煩悶の極、厭世主義を抱くことあり。大抵住所の心配苦勞多くして百事間違ひあるの時なれば我が智恵や技倆は深く心の中に隠し馬鹿になつて暫し時の至るを待つべし。

- 運氣何事も間違ひありて凶
- 願望は障りありて調はず
- 婚姻は調はず調ふても離縁する事あり
- 金談は出来がたしとす
- 賣買は共に利あらず必ず故障起る

- 待人は障りありて急には來らずとす
- 走人は遠く出で行んとす早く尋ぬべし
- 東北より出で西北に向ふ
- 失物は他に出づ知れがたし
- 田産は難みあり男の子が生れるとす



○裁判は勝利なし宜しく示談すべし

○得物は急に手に入り難し入りても破る

○移轉は止り居るべし動けば苦勞あり

○天氣は晴れて後ち曇る夏は雷雨あり

○占病 病ひは肺 逆上 眩暈、頭痛、女は産後の血、神經病、筋骨、中風、脚氣

○病氣は引長くとす、醫者は西北の方の醫者が吉とす

○祟りは藥師様又願を果さすとす

變卦(未來)は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 天火同人 妄ニ動かザレバ貴上ノ助

二爻變は 天風姤 不正ナレバ女色ノ難有カ 住家ニ離レルコトアリ

三爻變は 天地否 舊常ヲ守テ妄ニ動ク勿レ 妄ニ進ム時ハ後悔アリ

四爻變は 風山漸 貞正和順ナレバ家慶榮昌 アラン

五爻變は 火山旅 信心堅固ナラザレバ大ニ 愁苦損失アルベシ

相場鑑定 此卦を占ひ得たる時

●寅卯亥子の日なれば大に高く亥の日は 殊更に強し

●申酉の日は次第に下降す

●辰未戌の日なれば少しく安し

●巳午丑の日なれば多くは持合べし巳の 日大に下がることあり

初爻變は持合相場にして市況閑漫なり

二爻變は多少往來あるも大體は持合相場 なり

三爻變は大に安し

四爻變は始少し安く後不時入りて高し

五爻變は大に安く買方投げ多き爲自ら相 場を潰すに至る戻りあらば賣方針 に利あり

上爻變は持合にして動かす





雷天大壯

フヲヒニサカン

猛虎生角之象  
衣錦夜行之意

此卦の  
出た時  
春秋  
吉平

此の卦は陽の盛に長ずる卦なれど諸事過ち有て苦勞難義に遇ひ或は住所を離れ安からぬ事あり故に大人には大に立身發達することあれど、然し普通の人は餘り勢ひ過ぎて前後を忘れて無暗と進む意あれば其れが爲めに失敗することあり我が勢ひに任せて人の意見を用ゐず剛慢奢侈に流るれば人も離れ物事も手違ひして、散財、後悔することあり又不圖した驚き事あり親子兄弟や若くは夫婦朋友の間に怨みや怒りを含むの意もあり故に威張らず謙遜して人と圓滿に交際するときは必ず立身成功するものとす心貞正ならず用意周到ならざるときは何事も目には見えても手には取れざる象あれば動もすればじれて怒ることあり怨むことあり始めは威張ても後には

人に屈伏せらるゝことあり我が身上の事を案じて心配することあり萬事沈着にして人に威張らざるやうにするを吉とす

- 運氣何事も良き様にて調ひがたし
- 願望は様子は良けれども調はずとす
- 婚姻は調ふ然れども後ち口舌起ることあれば見合すを吉とす
- 金談は充分は調はず再三すれば少しく調ふとす
- 賣買は調はず是までは安し是より高し
- 待人は來るとす
- 走人は遠し早く尋ねざれば知れがたし
- 失物は早ければ出る遅ければ他に因づ
- 出産は男子生る五爻變六爻變は難み有
- 裁判は驚くことあり示談するが吉
- 得物は早ければ調ふ
- 移轉は能く目上の意見に従ふべしかる
- しくするときは後悔ありとす
- 天氣は晴れとす夏なれば雷雨あり
- 旅行は途中で故障の起ることあり、然し日數がたつて行くのは吉とす



○就職は早ければ調ふが遅ければ凶とす  
 ○抱人は久しく居らず見合すべし

○占病 病ひは胸、腹、手足、逆上、腦、動氣、蟲、引付け、肺、女は懷妊

○病氣は輕しとす、醫者は東か或は西北の方が吉とす

○祟りは藥師様、佛の祟りとす亥の日の十二時を注意すべし

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 雷風恒 舊常ヲ守リテ靜ナルトキ  
 二爻變は 雷火豊 貞正ニシテ慎マザレバ大ニ凶災アリ  
 三爻變は 雷澤歸妹 物ノ間違ヨリ爭論スル事アルヘシ

四爻變は 地天泰 他人ノ意見ヲ守ル時ハ親シキ人ノ助チエル  
 五爻變は 澤天夬 眞心ナキ人ハ大ニ凶憂離散スルト知ベシ  
 上爻變は 火天大有 眞明ニシテ貴上ノ意見ニ順フニヨロシ

相場場鑑定

○此卦を占ひ得たる時

●子亥の日なれば必ず高し  
 ●寅卯の日なれば夏秋は不時を唱へて急上げある後又下る平時は持合

●申酉の日は大に高く申の日殊に強し

●丑辰未戌己午の日なれば安し  
 初爻變は初め高くして後少し安し  
 二爻變は高下往來あるも大なる傾きなし  
 三爻變は初安く後高し  
 四爻變は往來あり安き方

---

五爻變は高値に高値を加へ賣方大敗の相場を出すこと多し  
 上爻變は大いに下落す



火地 晋

ス、ム  
アヲク

滿地錦繡之象 此卦の  
 人登玉階之意 出た時  
 春 夏 秋 冬  
 吉 凶 平 吉

此卦が出たときは百事吉にして朝日の昇る象にして次第に繁昌立身出世するの意あり然れども一途に進むにあらず心を寛かに靜かにして進むを吉とす且つ正直



にして能く稼ぎ而も温和なるときは心配苦勞もだん／＼解けて目上の人の寵愛も日増しに厚く貫物も随て多く立身發達・繁昌を來すとす。成るべく目上の人の意見に従ひて我身に謙遜して忠勤を挺んすべし然るときは必ず助けを得て悦びごと來るとす又多年逢はざる人に逢ふこともあり業を改め身を飾るの意もあり要するに一途に氣を急くこと勿れ。

○運氣何事も進んでよし

○願望は早ければ調ふが遅ければ調はず

○婚姻は調ふ能く老婦に頼むべし

○金談は半ば手に入るとす

○賣買は早く賣れば吉・遅るれば損

○待人は音便來るとす

○走人は遠く出づ急には知れがたし後に

手紙の來ることあり

○失物は南の方の高き所を見るべし逃げれば他に出づ

○出産は女子とし産は安しとす

○裁判は示談するが吉・長引けば損なり

○得物は急げば調ふが遅れば調はず

○移轉は見合すべし後に散財あり

○天氣は晴とす夏なれば雷雨あり

○占病 病ひは心臓、胸、瘧、筋骨の痛み、

○病氣は早く手當すれば吉遅ければ長引く、

○祟りは觀音様、水神様とす

○抱人は吉とす

○旅行長き旅行は慎むべし短き旅行は吉

○就職は早ければ調ふが遅ければ調はず

變卦(未來)は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 火雷噬嗑 物ニ進ミスギテ後損失爭

二爻變は 火水未濟 貞明ナレバ身ノ上ニ幸悅

三爻變は 火山旅 始メ宜シトイエドモ後辛

四爻變は 山地剝 住家ヲ動ク時ハ損失爭ア

五爻變は 天地否 事ノ靜ナルニ宜シ性急ナ

上爻變は 雷地豫 吉



相 場 鑑 定

◎此卦を占ひ得たる時

●寅卯の日なれば必ず高し午子亥の日も亦高く亥の日殊に強し

●申酉の日は安し

初爻變は少しく安し

二爻變は往來あるも片寄らず結局大巾の

持合

三爻變は始め急進あるも後少しく安し

◎己の日大に安し

●未辰戌の日は少し安し

●丑の日は持合

四爻變は底値知らずの觀を爲すことあり

五爻變は動き少し

上爻變は持合にして強き方



地火明夷

ヤブル  
ホロブル

囊中有物之象

此卦の

雨後苔色之意

出た時

春秋夏春  
吉凶凶平

此卦が出たときは日の地中に入りて分明ならざるの意なり故に人も思ふ事ならず故に心を静かにして時の至るを待つべし能く辛抱して艱難に堪へる者は後必ず發達成功す雷雨の後ちに晴天あるが如し但し此卦は、日が西山に没して暗夜となりたるの象あれば、好し、大徳ある人と雖も世に用ゐられず況んや普通の人に於ては尙ほ更ら難儀迷惑することあるべし又住處に附て心配あり身を退かんとすれど退きがたき事情あり親子兄弟或は親しき人の爲めに苦勞することあり人の怨み妬みを受くることあり盜難や裁判事件などが起らぬやうに注意すべし物事急速なるに利からず人と圓滿に交際し萬事儉約して暫し吉き運の來るを待ち居るを第一とす初め困窮し後に榮るの卦なれば終には立身出世をなす

◎運氣何事も思ふ事は破る、

◎願望は障りありて急には調ひがたし強

ひてすれば損耗口舌の起ることあり

◎婚姻は調はず好し調ふても破れを來す



○金談は調はずとす

○賣買は口舌あれば見合すべし

○待人は障りありて遅し

○走人は近き所にあり女の所か繁華な所を捜すべし後に知れることあり

○失物は西南の世を尋ぬべし急に出難し

○出産は難みあり女の子で妹とす

○裁判は示談すべし、長引いて失敗す

○占病 病ひは腹痛、胃病、食當り、子宮病、腫物、産前産後の血の道、眼の煩ひ、打撲

○病氣長引くとす、醫者は西南の方か南の方が吉

○得物は急には手に入りがたし

○移轉は今の所に居るべし矢鱈に動くときは後悔散財す

○天氣は曇りて後ち晴れる

○旅行は苦むことあり見合すべし

○就職は叶ひがたし暫らく時を待つべし

○抱人は見合すべし長く居らすとす

○祟りは八幡様、明神様、田畑山林に付ての祟りとす

初爻變は地山謙 其舊常ヲ守テ動ク勿レ必ズ親キ人ノ助アリ

二爻變は地天泰 物ノ破レテ後ニ宜ク事ノ納マル意アリ

三爻變は地雷復 進退トモニ我意ヲ出サズ貴人ノ異見ニ順フベシ

相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●寅卯己午の日なれば高し

●辰の日は少し高し

●亥の日は安く子の日は最も弱し

初爻變は持合相場にして後小高し

二爻變は持合にして動かす

三爻變は始め急下げ有て後は高きに終る

四爻變は雷火豊 不明不正ノ人ハ住居チ去ルカ憂離アラシ

五爻變は水火既濟 横合ヨリ物ノ隔テアルモ後宜シ

上爻變は山火賁 急ニ進ムトキハ大ニ損失後悔アリ慎ベシ

●申酉戌の日は少しく安き方

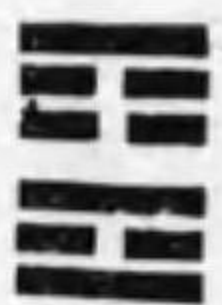
●丑未の日は持合ふこと多し

四爻變は相場激變常無後多く高きに終る

五爻變は始安く後高し

上爻變は安持合





風火家人

從意見月之象

此卦の

有氣無形之意

出た時

春 夏 秋 冬  
吉 凶 平 凶

イヘノウチ  
シタウチ

此卦が出たときは親み篤くして發達するの時とす尤も温和なるときは家内睦まじく暮すことを得て我が望みも達す女より助けらるゝか悦びごと來りて百事吉兆とす男は『セツセ』と稼で米穀金錢を取て之を女房へ渡し女房は其の金錢米穀を矢鱈に遣はず儉約して積み貯へて行き夫婦、一心同體となりて稼ぐときは其家、開運繁昌す全體、此卦は一尅剛情を嫌ひて一尅剛情なるときは家内に口舌起り、住處を動かか、金錢の散出するか、此處を離れて彼處へ寄らんとする心が出るごとあり又女に付て心配することあり情に牽かれて決斷しがたきごとあり總べて短氣剛情なれば心勞すること多ければ能く心を大きく持ちて短氣を起さざるやうにするときは一

家も治まりて天下も隨て平和に行くものとす。

- 運氣何事も心に任せず人に親しむは吉
- 願望は目上の人に頼むべし調ふとす
- 婚姻は調ふとす親戚身内の縁とす
- 金談は調ふ女か目上の人に頼むべし
- 賣買は調ふとす急なれば損
- 待人は來る巳午の日を待つべし
- 走人は遠く出づ、南より東に向ふとす
- 失物は箱か棚か箆筒の所を見るべし
- 占病 病ひは肝臟より來る、眠、中風、脚氣、腦、女は産の煩ひ、蟲、熱の差引
- 病氣は長引くとも輕し、醫者は東南の方か南が吉とす
- 産は輕し女子とす
- 裁判は人の意見に従て行れば勝利あり
- 得物は調ふとす能く女に頼むべし
- 移轉は吉とす家内繁昌することあり
- 天氣は晴れとす後に風出るとす
- 旅行は吉とす連があれば尙は吉し
- 就職は目上の人か女に頼めば調ふとす
- 抱人は吉とす男子は見合すべし



○崇りは慾心よりの祟り、稻荷様、観音様、水神様とす

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 風山漸

貞正和順ナレバ家慶アル

四爻變は 天火同人

舊産ヲ守ルトキハ幸悅アリ

二爻變は 風天小畜

目下ノ者ニ付テ心勞アラシ慎ムベシ

五爻變は 山火賁

家内ニ人ノ増事アラシ普請ナドスルニ吉

三爻變は 風雷益 吉

上爻變は 水火既濟

口舌争フ事アリ物ニ損失ヲ含ム

相場 鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●未申の日なれば大に高し

●寅卯の日なれば大下げあり

●丑戌の日なれば高く午の日も亦強し

●亥子の日は少しく安し

●辰己の日動かす

●酉の日なれば持合

初爻變は始め急落ありて後持合

四爻變は天井知らずの大上げを來す事有

二爻變は一旦上りて後安し

五爻變は初高く後安し

三爻變は持合相場

上爻變は大いに下落す



火澤 睽

ソムク

桃李競發之象

此卦の

方圓有用之意

出た時

春秋夏春 凶平平吉

此卦が出たときは矢鱈に動いたり業を變へたり望み事を起したりせず現狀維持を第一とし成る可く身を低く人と親しみ合ひ何事も今暫く時節を待つを吉とす是は睽とは「ソムク」なりお前彼方へ、私は此方と兩人方角違ひに行くが如きなればなり、依て人の指圖や教へを受くることを嫌ふて我れ一人で物を行らんとする心あれば隨て人と仲悪くなり、目上と睽き合ふことあり、親兄弟と余義なき争ひ有り又住居に心勞あり損失、妨げあり、或は彼れに親み此れに背き物事隔りありて思ふやうに成りがたきか但しは讒言に逢ふことあり注意すべし。

○運氣何事も間違ありて思ふ様に成らず ○願望は障りあり



- 婚姻は調はず、縦し調ふとも後離縁す
- 金談は調ひがたし
- 賣買は障りありて調はず見合すべし人に従ふ時は利あり
- 待人は障りありて遅し
- 走人は遠く出づ、後ちに手紙が来る
- 失物は南の方を尋ぬべし後るれば出す
- 産は難みあり女子とす午酉の日に生る
- 占病 病ひは心臓、肺、眼病、蟲、頭痛、熱高し
- 病氣は長引けば吉、醫者は南か西の方が吉
- 崇りは觀音様、馬の崇り、犬の崇り、荒神様の崇りとす
- 裁判は示談すべし強ひて行れば負ける
- 得物は手に入りがたし後ち口舌あり
- 移轉は見合すべし後ち散財口舌起る
- 天氣は晴れとす春は曇る
- 旅行は途中で故障あり
- 就職は障りありて急には調ひがたし
- 抱人は見合すべし此人剛情とす

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

- 初爻變は 火水未濟 人ノ意見ニ順フトキハ宜シ口舌ヲ慎ムベシ
- 二爻變は 火雷噬嗑 親シキ人ト不和ニナルカ出入事起ルベシ
- 三爻變は 火天大有 吉
- 四爻變は 山澤損 不圖シテ事ヨリ損失アラフ又色情ヲツクシムベシ
- 五爻變は 天澤履 舊常ヲ守テ何事ニモ新規ヲ見合スベシ
- 上爻變は 雷澤歸妹 婦人ノ事ヨリ争起ルベシ

相場 艦定

○此卦を占ひ得たる時にして動かす

- 子亥の日なれば必ず高し
- 申酉の日も亦大に強し
- 丑未戌の日は安き方辰の日は持合初爻變は安し
- 己午の日なれば動往來あるも後安し
- 寅卯の日は高持合
- 四爻變は意外の高値を出すことあり
- 五爻變は始下りて後持合
- 上爻變は少し安し





水山蹇

ナヤミ

門前有陷之象  
寒蟬悲風之意

此卦の  
出た時  
春凶 夏平 秋吉 冬凶

此卦は龍が珠を失ひたる形なれば今は目上や貴人の意見に従ひて我が一丁簡を出さざるを吉とす心を急ぐときは物事成り難しそは物を見て居ながらも手出しの出来ぬやうな象で喩へば我れ進まんとする途の前に當て大なる川あり後に險しき山ありて進退如何ともしがたしとす依て焦慮らず其の險(坎)を見て立ち止り如何なる處に道があるか如何なる處に登るべきかと思案し考へ居るなり若し然からずして心ばかり先へ進みて馬車馬的に突進するときには困苦一方ならざれば成るべく己が利口を隠して人に従ひ時の至るを待ち軽々しく物を企てたり住所を動いたりすることなく、従來の業を能く務め居るべし然らざるときは、散財、失敗することあれば慎むべし。

- 運氣何事もなやみ苦しむ
- 願望は障りありて調はず
- 婚姻は調ひがたし
- 金談は急には纏らず
- 賣買は今安し油断する時は損失あり
- 待人來らず
- 走人は水邊か山邊の近き所に居る
- 失物は出がたし
- 占病 病ひは腎臟、血の道、神經病、痲病、胃病、胸、疝氣とす。
- 病氣は長引くとす、醫者は北か東北の方が吉
- 崇りは水神様、觀音様、女の生靈、又は願を掛けしを無沙汰にしたる障りとす
- 産は難みあり男の子、少し長引くべし
- 裁判は長引くとす宜しく示談すべし
- 得物は急には手に入りがたし
- 移轉は損耗口舌あり見合すべし
- 天氣は雨降りて後ち晴る
- 旅行は見合すべし途中で難儀あり
- 就職は急には出来がたし時を待つべし
- 抱人は氣六ヶ敷ければ見合すべし



變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 水火既濟

初メハ辛勞多シ後ハ大テイヨロシ

四爻變は 澤山咸 吉

二爻變は 水風井

舊キヲ守テヨロシ安リニ動ク事ハアジイ

五爻變は 地山謙

親類縁者ノ世話事カ物入リアルベシ

三爻變は 水地比

貴上ノ人ニ順フニヨロシ

上爻變は 風山漸

性急ナルトキハ凶シ信心ナレバ後ニ吉

相場鑑定

○此卦を占ひ得たる時

●寅卯辛亥日なれば必ず高し亥の日殊に

●辰未戌の日は少しく安し

大上進有

●巳の日は持合にして少しく安し

●申酉の日に大に安し

●午丑の日は持合にして後少し高し

初爻變は持合にして變動少し

四爻變は往來あれど安き方

二爻變は高下往來あるも大なる傾きなし

五爻變は持合にして動かす

三爻變は一旦下落あり後持合

上爻變は漸々高く後高値にて持合



雷水解

トクル  
ユルシ

涉川未乾之象

此卦の

雷雨緩散之意

出た時

春平 夏吉 秋凶 冬平

此卦が出た時は憂苦解散して吉事に向ふ時とす故に苦しき境遇を出で、樂しき境遇となり冬枯れの草木も春に逢ふて芽を吐出すが如き象あれば隨て人も艱難辛苦が解け散じて之よりだん／＼と發達開運の時が到來するとす然し物事、猶豫したり懶惰て居るときは發達の時機を失ひて仕損じ後悔することあれば成るべく早く物事を行ふべし。此の卦は住所に離れて遠方に出でんとするの思ひあり又事を起さんとする意もあり不圖して助け人に逢ふことあり、然れども萬事經路にせず用意周到なるを吉とす然らざれば散財損失離散することあり能く／＼注意すべし

○運氣今は何事も思ふ様には成らず  
○願望東の方の人に願めば叶ふ



- 婚姻は調ふても後ち口舌起るとす
- 金談は十分は調はず少しは出来るとす
- 賣買は調ふ、能く注意せざれば損す
- 行人は来る、少し遅れることもあり
- 走人は遠く出づ遅ければ知れがたし
- 失物は箱か戸棚、箆筒などを能く見るべし早ければ出るが遅ければ出ず
- 川産は輕し之れは男とす
- 占病 病ひは肝臟、眼、脚氣、腰、灸當り、風邪、胃病
- 病氣は長引くとす、醫者は東か北の方が吉
- 祟りは藥師様觀者様の願を無沙汰にせるか年忌や供養を疎畧にせしこるより來る
- 裁判は眞正き事件なれば勝とす
- 得物は手に入れども油斷すれば後悔す
- 移轉は今の所に居ても動てもよし
- 天氣は晴とす夏なれば雷雨ありとす
- 旅行は連有ば吉、一人旅は凶
- 就職は調ふ
- 抱人は吉、然し久からずして女難あり

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑿定せよ

- 初爻變は 雷澤歸妹 不測シタ事ヨリ争ヒ口舌ノ起ル事アラン
- 二爻變は 雷地豫 家内親類ノ中ニ表向ノ悦事アリ
- 三爻變は 雷風恒 舊常ヲ守テ宜シ性急ナレバ女ニ心勞アリ
- 四爻變は 地水師 時節ヲ待ツメシ人ト争フ事アラン
- 五爻變は 澤水困 慎ミ薄キ人ハ盜難病損アリ信心スベシ
- 上爻變は 火水未濟 物事心掛リナル事アラン急ニ安心ナラズ

相場場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

- 申丑未戌の日なれば高し
- 己午の日なれば大に高値を現はす
- 寅卯の日なれば安き方
- 初爻變は大いに安し
- 二爻變は大いに上進す
- 三爻變は少し高く持合ひて動き少し
- 四爻變始め少高く中程に押目あり後高し
- 五爻變は高下往來激しく終り少し高し
- 上爻變一旦急落ありて後持合
- 子亥の日及び辰の日は少しく安し
- 酉の日は持合





山澤損

ハブ  
ウシナフ  
ヘラス

貴賤正位之象  
損奢存孚之意

此卦の  
出た時  
春秋夏春  
平吉吉平

此の卦は本減省とて前に苦みて後に悦びあり己れを損して他を益し己れを勞して他を惠むの卦なれば隨て親子兄弟、友人、他人に係らず世話、厄介などありと知るべし。物事急にすれば調ひがたし性急の人は半途にして破れ、迷惑、難儀することあり心靜かに能く辛抱して居れば遠からず人の助けを得ることあり此まで金錢を儲け利益ありし人は損失あり又此まで損失多き者は是より追ひく吉きことあり人を惠むの心あるものは一時の出金ありとも是れ全くの損失にあらずして後に必ず報い來りて利益あり一度にて成調せざる事も二度も三度も操り返しなせば後に必ず

物事成功し發達するものとす。

- 運氣何事も進んで吉
- 願望は調ひがたし暫し時を待つが吉
- 婚姻は長引けども調ふとす
- 金談は十分は出來ず
- 賣買は見合すべし今は安し後に利を得
- 待人は障りありて遅し
- 走人未だ遠くへ出ず西より東北へ向ふ
- 失物は早ければ出る
- 占病 病ひは頭熱して胸苦し。腫物、脊髓、疝氣、梅毒、脚氣、脛水不順懷妊
- 病氣は急には治りがたし長引くとす、醫者は東北か西の方が吉

- 産は輕し男の子が生れる
- 裁判は示談すべし長引けば負ける
- 得物は急には手に入りがたし
- 移轉は見合すべし損失することあり
- 天氣は曇り後ち晴れる
- 旅行は連あれば吉一人旅は用心すべし
- 就職は遅れるとす
- 抱人は見合すべし此人動き易し



變卦（未來）は大文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は山水蒙

性急短慮ナルハ凶シ次第ニ宜シ

二爻變は山雷頤吉

三爻變は山天大畜 物事宜シキ様子ニテ急ニ埒明カズ

相場場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

●亥子申酉の日なれば必ず高し殊に申の日は最も強し

●巳午の日は必ず安し

●丑未戌の日は多小共安く辰の日は定まらず大抵持合ふこと多し

●寅卯の日は多くは持合なり

初爻變は安き方

四爻變は安き方なれども不時に變る

二爻變は持合にして動き少し

五爻變は初高く後安し

三爻變は一旦急下げあるも後持合

上爻變は平穩にして動き少し



風雷益

マ、ム、ス

風拂蘆花之象 未耨利邦之意

此卦の

出た時

春夏秋冬 平凶平凶

此卦は上下ともに動て安徐ならず故に彼へも此へも心動きて決斷乏しく爲めに金錢或は住所に附て心配あり善を見ては移り過ちあれば改め人と圓滿に行る時は必ず吉きこと來るものとす且つ短氣にして己れ一人利益を握らんとするの念あれば之れぞ益なくして損することあり不圖した事より口舌、爭論するか或は親しき人が心變りして怨む意あり印形書物の類を注意すべし。此卦は物事益することあり盛なることあり得物あり、昇進することあり、然し大事を成さんと思はゞ宜しく目上の人や良き朋友を擇ぶべし若し然からざる時は親み過ぎて却つて口舌、損失すること



あり。よく／＼慎みて事をなすべし然らば成功せん

○運氣何事も凶し

○願望婦人の口より叶ふ事あり

○婚姻調ふ、初婚は意になりがたし

○金談調ふとす

○賣買は利益あり

○失物は早ければ出づ遅るれば出ず

○走人は遠くへ行かんとす早く東南の方を尋ぬべし

○待人は音信あり来るべし

○占病 病ひは肝臓、眩暈、腦、熱の差引き、肺、食當り、寒氣立つ、酒毒、初め

○出産は安し女の子生る

○裁判は勝つ

○得物は得べし然し中分位を得とす

○移轉は吉とす

○天氣は晴れて風出るとす

○旅行東の方は吉北は凶大抵見合すべし

○就職は調ふ

○抱人は婦人は吉男子は短氣なるべし

病み付きしより中頃吉くなりて又起るとす

○病氣は進む氣あれば今が大切の所とす、醫者は東南の方が吉とす

○祟りは不動様觀音様とす

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は 風地 觀 性急ナル時ハ宜シカラズ 貞明ナルバ貴人ノ助アリ

二爻變は 風澤 中孚 色情ヲ慎シムベシ安リニ 順フニ凶

三爻變は 風火 家人 舊習ヲ守テ新規ノ事ヲ見 合スベシ

相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

四爻變は 天雷 无妄 妄リニ事ヲ改メルハ凶シ 慎リスキ人ハ損害アリ

五爻變は 山雷 頤 吉

上爻變は 水雷 屯 物事始メアシク後ニ漸長 ナレバ總テ吉

●丑未戌の日なれば高し

●巳午の日なれば大に高し

●申の日も亦大に強し酉の日は高下一定

せず多くは持合なり

●寅卯の日は必ず安し

●亥子の日なれば大概安き方

●辰の日なれば持合



初爻變は多少高下あるも持合  
二爻變は大に安く場況一變す  
三爻變は少し高くして後持合

四爻變は大に上進す  
五爻變は高下激し  
上爻變は大下落あり



澤天夫

サダム  
ツブル

蛟龍登天之象  
羝羊喜觸之意

此卦の  
山た時  
春秋夏春  
凶吉吉平

此卦は剛強に過ぐの卦なれば、物事に決断を附け柔和にして堪忍する事を得ず自分一人にて獨斷、獨決を行ふことあり、然し人の意見を用ゐず我が勢ひに任せて事を行ふときは過失、損失、口舌ありと知るべし温和正直にして人と萬事相談して行るときは吉とす時を見計はず性急に事を行へば親しき人と離れ家産を破り禍ひを招

- くことあり、全體物事散せんとして破るの意を含み居る卦なれば人の無禮を咎むること杯は最も慎むべし又人の心を探り合ふ意もあり人を押退けて我れ一人進んとするの意もあれどそは宜しからず要するに目上の意見に従ふて行るときは物事調ふとす破れたる事も亦再び調ふの意もあり返すくも獨斷獨決を用ふる事勿れ
- 運氣何事も安からず
- 願望西の方の神佛に能く信心すればだん／＼と望み事叶ふとす
- 婚姻破れあり再縁なれば吉
- 金談調ふとも口舌の根となる
- 賣買取引何事も凶
- 待人は来る
- 産は少し難みあり申酉の日に生るべし
- 裁判は貞なる時は勝人の意見に順べし
- 得物急に得がたし正しき時は少し得
- 移轉大抵はよろし
- 失物は女の手より知れる事有り
- 走人は遠く出づ行き去て後ち音信あり
- 西の方を捜すべし



- 天氣朝かすみかゝる後は日和なるべし
- 旅行一人旅は見合すべし連れある時吉
- 占病 病ひは肺臓・胸腹の痞へ・動氣・腦・筋骨の痛み・眩暈・中風・風邪・口中の煩ひ・皮膚病
- 病は重し星祭りすれば治す、醫者は西方を吉とす
- 祟りは荒神様・先祖に付ての祟り
- 就職障りあり
- 抱人障りありて損失の起ることあり

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

- 初爻變は 澤風大過 凶
- 二爻變は 澤火革 目上ノ人ニ順フテ事ヲ改替テ宜シ
- 三爻變は 兌爲澤 婦人ニ付テ悦事アリ不圖シテ色情ノ損失アリ
- 四爻變は 水天需 時節ヲ待ツメシ性急ナルハ凶秋ハ宜シ
- 五爻變は 雷天大壯 正シケレバ吉
- 上爻變は 乾爲天 貞明和正ナルニ宜シ貴上ノ助ヲ得ル

相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

- 亥子の日なれば必ず高し
  - 申酉の日は大に高し殊に申の日は甚し
  - 未戌丑の日なれば大に安し辰の日は高下定まらず大抵持合
  - 己午の日は概して安し
  - 寅卯の日は高下往來ありて大巾の持合多し
- 初爻變は初高値を出して一時に崩るゝことあり
- 二爻變は高下往來ありて後少しく安し
- 三爻變は急落してすぐ戻る
- 四爻變は天井知らずの大暴騰を演ず
- 五爻變は緩々高し
- 上爻變は次第に安し



天風姤

果有樹頭之象 鳳出逢鸞之意

此卦の 出た時 春夏秋冬 凶吉凶凶



此卦が出たときは思はざる人に逢ふて助けらるることあり又女に附て悦びごとあり女を利用して幸福に有附くことあり然し能く注意せざる時は女の爲めに口舌、継れ、失敗を取ることあり又不圖した事より貴人の助けを得て名譽を擧ることや幸福を得ることあれど其れも能く慎まざるときは却て害を生ずることあり善人の中に一人の悪人(陰)ありて遂には善人も其の悪人の爲めに押し倒されて仁義の道廢するの意を含むを此卦の全體の意味とす故に才ある人も世に用ゐられず疑ひを受け無實の罪に罹ることあり、聚散の卦なれば何人も分別、工夫、思案定らず、迷ひ居る意あり、初めは吉に似たれども慎まざるときは終りは凶となるべし。

- 運氣何事も少なき事に吉し
- 願望今漸く見合へし急なれば後に障有
- 縁談は調へども中頃口舌の起ることあり
- 再縁なれば吉とす
- 金談は女に依頼すれば調ふ
- 賣買實に利あり念を入るべし

- 待人は來るども遅し
- 走人は最早や遠く出で行きしとす
- 失物は西北の間を尋ぬべし遅るれば知れず

- 得物得がたし
- 轉宅普請は何れも注意すれば吉し
- 天氣曇りて風あり春夏は後雨ふる
- 旅行故障の起る事あり
- 就職は急には出來ず氣長に待つべし
- 抱人は身元を良く調ふべし

- 産は安し男子が生るとす
- 裁判何れも半吉能く注意せざれば中頃手違ひ故障の出で來ることあり慎べし
- 占病 病は熱の差引き、肝の蟲、目、筋骨の痛み、動氣、風邪、出産の氣、食當り
- 病氣は永引けぞ吉し、醫者は西北の方が吉なり
- 祟りは佛、氏神、先祖の祟り



變卦(未來)は本支の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は乾爲天 貴人ニハ吉中以下ノ人ハ高事具合スベシ

二爻變は天山遯 貞明ニ舊産ヲ守ルハ吉妄リニ逃ムベカラズ

三爻變は天水訟 不計親類縁者ト口舌爭論起ル事有

四爻變は巽爲風 心定リガタキ意アリ性愈ナレバ家内ニ心勞アリ

五爻變は火風鼎 物事新ニ定ル事アリ堅固ナル人ニハ吉

上爻變は澤風大過 我意ヨリ身ヲ落シ又災善アラシ

相 場 鑑 定

◎此卦を占ひ得たる時

- 寅卯の日なれば必ず高し
- 亥子の日も大に高し
- 申酉の日は必ず安し
- 初爻變は持合高下なし
- 二爻變は往來激しきも持合
- 三爻變は始安く後高く概して大巾の持合
- 四爻變は變事を唱へて高けれど後持合
- 五爻變は大いに下落す
- 上爻變は持合
- 辰戌の日は少し安く未の日は大に安し
- 丑巳午の日は概して持合



澤地萃

アツマル  
ヲンシ

鯉登龍門之象  
妓歌衆順之意

此卦の  
出た時  
春秋夏春  
平平凶吉

此の卦が出た時は物事其身に集るかと思へば又散り易く散るかと思へば又集るの意もあり故に親しき人に別れることあり又別れたる人に逢ふことあり離縁して再び添ふことこの意もあり夫婦の間も心落着きがたきの意もあり故に心を正しく持ちて務めて其業を勵むときは開運成功するものとす物事其身に集り來りて賑かとなり、繁昌するとす、然し、不正の事をすればいろくの災難が集り來るとす善事も惡事も皆其人の心懸けより來るものとす又勝負事などを好み或は賑かなることを好みて世話苦勞などありとす、性急に短慮なれば口舌争ひを生ずるか或は女と酒か惡人の爲めに邪魔せられて物事調はざることあれば能く慎むべし



- 運氣大に進んで吉
- 願望急になりがたし
- 婚姻調ふけれど中頃に口舌注意すべし
- 金談半吉
- 賣買人の爲に損失多し用心すべし
- 失物出がたし女の方より知れる事あり
- 走人は西南の方を尋ねべし婦人の所に居ることあり
- 待人は音信あり後來るぞす
- 占病 病は動氣、腹、熱の差引、口中の煩ひ、腫物、目、鼻、胸、打撲、血の道
- 病氣は永引く、醫者は西南の方が吉なり

- 産は少し苦むことあり女子を生む
- 裁判人々の意見別で利を失ふ事あり
- 得物少し得るべし急に財不得
- 轉宅見合すべし
- 天氣曇るべし急に雨なし風あり
- 旅行連れありて行くは吉女難慎むべし
- 就職半吉
- 抱人は半吉ぞす

○祟りは不動様、荒神様、稻荷様の祟り

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

- 初爻變は澤雷隨 目上老九三順フニ宜シ不計メ女難アワン
- 二爻變は澤水困 不正明ナレバ愁離盜難アリツイシムベシ
- 三爻變は澤山咸 婦人ノ事ニテ悦ト損失ト兩様アルトス

- 四爻變は水地比 安靜ナルニ宜シ性急ナレバ人ト争チ生ズ
- 五爻變は雷地豫 吉
- 上爻變は天地否 萬事間遠多シ又親シキ人ト不和トナルコトアリ

相場鑑定

○此卦を占ひ得たる時

- 寅卯亥子の日は高し亥の日は最も強し
- 申酉の日は安し酉の日は殊に安し
- 辰未戌の日は少しく安き方
- 初爻變は少し安き方後持合
- 二爻變は一時急下げあるも後又上弁して

- 丑の日は多く持合
- 巳午の日持合
- 結局變らず
- 三爻變は次第に上進す



四爻變は相場強くして少し上るも大なる  
五爻變は急落ありて後高し  
上爻變は相場弱くしてジリ／＼安  
上げなし



地風升

ノボル  
ス、ム  
ナル

橋上往來之象  
三月有說之意  
此卦の  
出た時  
春吉  
夏吉  
秋平  
冬平

此卦が出たときは草木が地中に有て是よりだん／＼と成長し繁茂して行くの象あれば人も之より次第／＼に宜きに向ひ立身出世すべし何事も急にせずだん／＼と草木の芽が出るやうに舒々にするが吉、全體、此卦は昇進するの卦なれど、性急なれば却て物の破れを來すことあり故に靜かに進むが吉し又立身發達して昇るにも何處までも限りなしとは言ひがたし必ず留る所あるものなれば能く考へて進み過ぎ

ざるやうに注意せらるべし、今は住所に付ても苦勞あり心中も彼れ是と定まらざれど漸々吉事に向ふべし

- 運氣何事もゆる／＼すれば吉し
- 願望は坤にある庚申様に願へば叶ふ
- 婚姻調ふ三三ケ所より來ることあり急なれば調ひがたし
- 金談相談して吉
- 賣買貴人の助けを得て大利あり
- 待人は遅く來ることす
- 失物は西南の方を尋ねべし床の下か垣根の間等にあり
- 走人は近き所に居る婦人の所を尋ね可
- 産は安し女子が未申の目に生る
- 裁判和談するに吉我意を出せば悔あり
- 得物婦人より得べし
- 轉宅普請替りて悪し其ままが吉
- 天氣曇る事あり後風あつて晴る
- 旅行見命すべし
- 就職は様子宜しくして急にならず
- 抱人何れも吉見かけ好しにて心中惡し



- 占病 病ひは胃病、風邪、食當り、胸痞へ、蟲、頭痛、筋骨の痛み、懷妊とす
- 病氣は凶注意すべし、醫者は西南を吉とす
- 祟りは不動様

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

- 初爻變は 地天泰 吉
- 二爻變は 地山謙 貞正和順ナレバ家齊榮名アリ
- 三爻變は 地水師 舊産ヲ守テ安ニ變動スル事勿レ
- 四爻變は 雷風恒 家内縁談事有カ何レ世話事アリ
- 五爻變は 水風井 正明ナラザレバ不圖災難損失アリ
- 上爻變は 山風蠱 婦人ノ事ヨリ目上ノ人又親類ト口舌起ル

相場場 艦 定

◎此卦を占ひ得たる時

- 丑未戌の日なれば必ず高し辰の日は持合ふこと多し
- 巳午の日少し上向く
- 寅卯の日なれば必ず安し
- 亥子の日なれば持合安き方
- 申の日なれば少しく高く時に暴騰する

事もあり酉の日なれば多くは持合なり

初爻變は一旦高くして後持合

二爻變は往來あり變化定らず後少し安し

三爻變は持合

四爻變は緩々ど高し

五爻變は初めは弱くして後少し高し

上爻變は持合にして動かざること多し



澤水困

トボシム

鴉啼枯木之象

此卦の

澤中脱濕之意

出た時

春秋夏春 凶平凶吉

此卦は困窮難義諸事不自由にて我が思ふ事達せず苦勞多き卦なれば正直にして能く稼ぐ者は今窮して苦んで居ても近き將來には心ず其の難儀の境を立ち出で悦びの境遇に逢ふことあれば決して悲觀すること勿れ是は引潮あれば差潮あり故に心



を大きく持て静かに時の至るを待てし。若し性急に短氣を起し杯するときはますます困難して物事に任せず怨むことあり、人に離れることあり、住所を動くことあり、色情、勝負事などは最も慎むべし難儀苦勞する事あり朋友、同僚に就て意見の合はざるか亦能く稼ぐと雖も金銭乏しきか或は身内に就て世話、厄介、苦勞の掛ることあり身を閑地に置く者は日ならずして吉きこと來るとす

○運氣は何事もなやみ多し

○願望調ひがたし

○婚姻は故障ありて調はず、好し調ふても中頃變するどす

○金談は出來ずどす

○賣買進退ともによろしからず

○待人は怠り遅し

○走人は行き去て後ち音信あり西の方を尋ぬべし

○失物は箱の内を捜すべし遅ければ人手に渡る出がたし

○産は難みあり女子が申酉の日に生る

○旅行途中に障りありはからの損失あり

○就職見合すべし

○抱人は凶し

○裁判様子よろしくして利なし

○得物得がたし

○天氣曇りて雨なし

○轉宅は替りて凶

○占病 病ひは肺臟、胸、目鼻、逆上、痲病、子宮病、血の道

○病氣は永引て重し、醫者は西の方吉とす

○祟りは不動様、荒神様

變卦(未來)は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は兌爲澤 不信心ナルトキハ不圖婦人ノ世話事アリ

二爻變は澤地萃 進退トモニ我意ヲ出サズ人ニ順フニヨロシ

三爻變は澤風大過 凶

四爻變は坎爲水 性急短慮ナレバ災害盜難アラシ

五爻變は雷水解 目下ノ人ニ付テ油斷ヨリ損アリ色情ヲ慎ムベシ

上爻變は天水訟 總テ口舌争ヲツシムベシ



相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

- 寅卯の日なれば必ず高し
- 子亥の日も亦高し、亥の日最も強し
- 申酉の日なれば必ず安し
- 初爻變は初めより段々に上り後持合
- 二爻變は下降す
- 三爻變は高下往來あり後小高し

- 辰未己戌の日なれば安し
- 丑の日は多くは持合
- 午の日は持合ふか或は少し高き方
- 四爻變は一時突飛なる高値を出す事あり
- 五爻變は漸々下りて後反動高あり
- 上爻變は持合少し安き方



水風井

トヲル  
シツカ

海人求魚之象

此卦の

病夫行市之意

出た時

春夏秋冬  
凶吉凶凶

此の卦は萬事の改變には宜しからず我意を通して改變する時は損ありて益なし故に新規に事を起したり、動いたり、轉業、轉職なごせず能く從來の業を熱心に稼ぎ居るべし、然るときは掘り井戸の底より水が湧き出て來るが如く必ず發達成功するものとす然し深き井戸を掘つて水を得んとするには一方ならぬ苦勞ある如く人も心勞苦勞ありとす夫婦の間にも心勞あり、住所に附て心配あり成るべく人の言葉に従ひて辛抱して現狀維持を固く守り其業に熱心勉強する時はついには幸福に向ふ事あり

○運氣何事も人と相談して吉し

○願望は北の方の庚申様に願掛ければ叶ふ

○婚姻容易に調はず媒酌人を變れば調ふこともあり

○金談出來がたし

○賣買貴人の助を得て少しく利を得

○待人は遅るゝことあるも來るべし

○走人は水邊か山間の所に居る北か南を尋ぬべし知れがたし

○失物は未だ人手に渡らず床下か水邊を



尋ぬべし

○産は少し苦むことあり男子生る

○裁判和談するに吉我意を出す時後凶

○轉宅普請は見合すべし

○得物僧か婦人より得べし其外得がたし

○占病 病ひは腎臟、胃病、癩、下部の病ひ、疝氣、寢冷へ、子供は腹痛、流行病、

風邪

○病氣は重し、醫者は北か南を吉とす

○祟りは水神様、稻荷様とす

變卦(未來)は本文の所を見対照して活斷鑑定せよ

初爻變は 水天需 靜ニシテ其奮ヲ守テ吉性 急ナルトキハ凶 一二爻變は 水山蹇 不圖災難ニ逢フカ住處ヲ 動カントスルノ意アリ

三爻變は 坎爲水凶

四爻變は 澤風大過 人ノ爲ニ大ニ心勞スルカ 病難アリ

相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

五爻變は 地風升 舊常ヲ守テ安ニ變動スル 事勿レ後ハ吉

上爻變は 巽爲風 油斷スルトキハ損ス

●丑未戌の日は必ず高し

●巳午の日は多少上値あり

●寅卯の日は必ず安し

初爻變は一時上りて後持合

二爻變は高下往來あるも巾廣の持合

三爻變は持合

四爻變は變動少き相場なり

五爻變は上る丑の日はことに大上値あり

●子亥の日は多少安き方

●申の日は高く酉辰の日は持合相場多し

上爻變はデリ々々下向き寅の日に至り大

下落あり





澤火革

アラタム  
カハル

腐艸螢火之象  
賣金買物之意

此卦の  
出た時  
春秋夏春  
吉凶平凶

此卦が出たときは萬事改革には宜しければ今まで爲したる事の世に用ひられざるものは速かに改むべし舊事を棄て新しき事をなすには吉再興の意あり、物盡きて又始まる意もあり然れども大なる事は急にせず徐々で行はざれば成功せず物の込入りたることありて今日か明日かと思ふことあり、身上に附て心勞あり、住所に附て心配あり、色情あり、口舌あり、此處を離れて彼處に附て悦ぶ意もあり、官途にある人は昇進するか或は轉任することもあり要するに此卦は發達繁昌に赴き立身出世なごすることあれど然し、此處に注意するの一點ありそは獨斷獨決を用ゐて人の意見を聞入れず或は不義邪行の心を以て之をするときには親み破れて住所を退くか他

國へ行くか艱難迷惑することあるべし慎むべし

- 運氣は何事も變てよし
- 願望は西の方の神佛に願掛ければ叶ふ
- 婚姻は調はず調ふても故障の起る事有
- 金談は凶出来がたし
- 賣買真正なれば利を得急は凶
- 待人は音信あり来る
- 失物は女子より知れることあり西の方を尋ぬべし出がたし
- 走人は婦人の所を尋ぬべし後に知れることあり

- 産は難みあれども心配に及ばず女生る
- 裁判勝となる我意を出す時は利を失ふ
- 得物得べし人の爲に空しくする事あり
- 轉宅普請は吉なれど人に欺るる事有
- 天氣は半晴とす
- 旅行連のあるときは吉北は凶
- 轉職替て吉し人に欺るゝ事あり
- 就職横合より邪魔あり
- 抱人見合すべし



○占病 病ひは腹痛の差引き、瘡毒、腫物、咳、目、鼻、胸、頭痛、血の道  
 ○病氣は長引けば吉、醫者は西の方を吉とす  
 ○祟りは不動様、荒神様、稻荷様の祟り

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

初爻變は澤山咸 婦人ノ事ニテ不圖悦ビ事 アラン吉  
 二爻變は澤天夫 親キ人ニ付テ住處ニ心勞 アラン  
 三爻變は澤雷隨 貴上ノ人ニ順フテ萬事宜 シ利口ヲ出ス事勿レ  
 四爻變は水火既濟 俄ニ物ノ間違アリ慎マザ レバ色慾ニテ口舌起ル  
 五爻變は雷火豊 安靜ニ事ヲ計ルニ宜シ家 幸榮昌アルベシ  
 上爻變は天火同人 家内ノ人ノ出入多ク又余 義ナキ物入アラン

相場鑑定 ○此卦を占ひ得たる時

●巳午の日なれば押なくして大に上る  
 ●寅卯の日も亦強く寅の日は殊に高し  
 ●子亥の日は大に安し  
 ●申酉の日は安き方なり  
 ●丑辰未戌の日なれば高下定まらず何れ にか大放れあるの本となる

初爻變は小高くして持合  
 二爻變は小往來にして變らず  
 三爻變は一時急下げありて後戻あり  
 四爻變は底値知らずの相場を出す事あり  
 五爻變は持合  
 上爻變は小高く變動なし



火風鼎

カナヘ アラタム

鼎 鼎調味之象 此卦の  
 微服過宋之意 出た時  
 春秋夏春 吉凶吉凶

此の卦は物事改めるには吉人も舊きを捨て新しき事を始めるに宜し然し心騒がしくしたり、性急にしたり、高振つたり、人の意見に従はざるときは善事も却て不辛と變じて口舌、争論など起ることあり住所又は印形や書き物などに附て注意すべし、住所を動くことあり要するに衆人と能く熟談和合し己れの一丁簡を出さず人



の力を借り以て行ふときは福を受くべき親しき友を得て後に幸福となりて物事調ふ

○運氣は何事もことを初めて吉

○願望信心堅固なる時は叶ふ

○婚姻急なれば凶然し次第に調ふ

○金談吉

○賣買貞正なれば利を得る

○待人は音信あり既に其地を出でしとす

○失物は既に人手に渡る早く南の方を尋ぬべし

○走人は舟か汽車に乗りて遠く出でんとす南の方を尋ぬべし

○産は難みあり女子生る

○裁判吉正理なる事を尊ぶべし

○得物得べしなれど外より邪魔あらん

○轉宅普請、引越、替つて吉人の意見に順すべし

○天氣雨なれば忽ち晴晴なれば雨となる

○旅行連あれば吉東の方別して吉

○就職夏秋は吉其外は見合すべし

○轉職吉

○抱人何れも吉とす

- 占病 病は心臓、胸、頭痛、肝の蟲、流行病、中風、脚氣、瘡、長病ひ
- 病氣全快すべし、醫者は南方より向ふべし
- 祟りは觀音様、荒神様

變卦（未來）は本文の所を見對照して活斷鑑定せよ

- 初爻變は 火天大有 性急ナレバ事ヲ敗破スツ
- 二爻變は 火山旅 家内ニ心ノ落付難キ意アリ又口舌生ズ
- 三爻變は 火水未濟 靜ナレバシタシキ人ノ助ヲ得ル事アリ
- 四爻變は 山風蠱 目上ノ人ト不圖爭論スルカ何ゴトモ大凶
- 五爻變は 天風姤 婦人ノ爲ニ身ヲ損スル事アラシ
- 上爻變は 雷風恒 婚姻力世話事アリ大抵吉ナルベシ

相場鑑定

◎此卦を占ひ得たる時

- 申酉の日なれば大に高し
- 未辰戌の日亦多少高き方
- 寅卯の日は多少安き方
- 巳午の日は大に安し
- 辛亥の日は往來激しく高下一定し難し
- 丑の日は持合